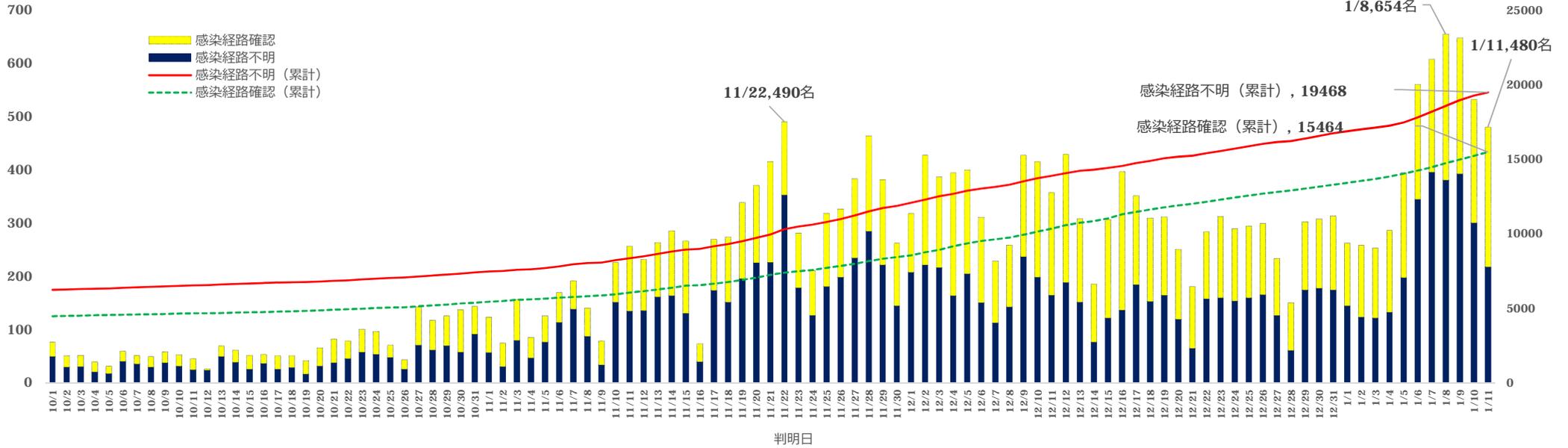


陽性者数の推移

資料 1 - 1



10月10日
3密で唾液が飛び交う環境自粛要請など

10月14日
Go To Eat Osaka 食事券引換開始

11月1日
入国制限緩和

11月12日～11月28日
「静かに飲食」マスクの徹底の要請等

11月20日対策本部会議
イエローステージ移行(11月21日)決定

11月21日～12月5日
5人以上・2時間以上の宴会・飲み会自粛
高齢者・基礎疾患のある方等の不要不急の
外出自粛要請等

11月24日
大阪市を目的地とする旅行のGoToトラベル
の適用一時停止

11月25日～12月16日
大阪市北区・中央区への施設休業等の要請

11月27日
「勝負の三週間」(国)

11月27日
大阪市に居住する方のGoToトラベルの利用
自粛要請

11月27日
ポインtrightや食事券の利用自粛要請、食事券の
新規発行の一時停止

11月27日～12月15日
大阪市北区・中央区への施設休業等の要請

12月3日対策本部会議
レッドステージ1移行を決定(赤信号点灯)

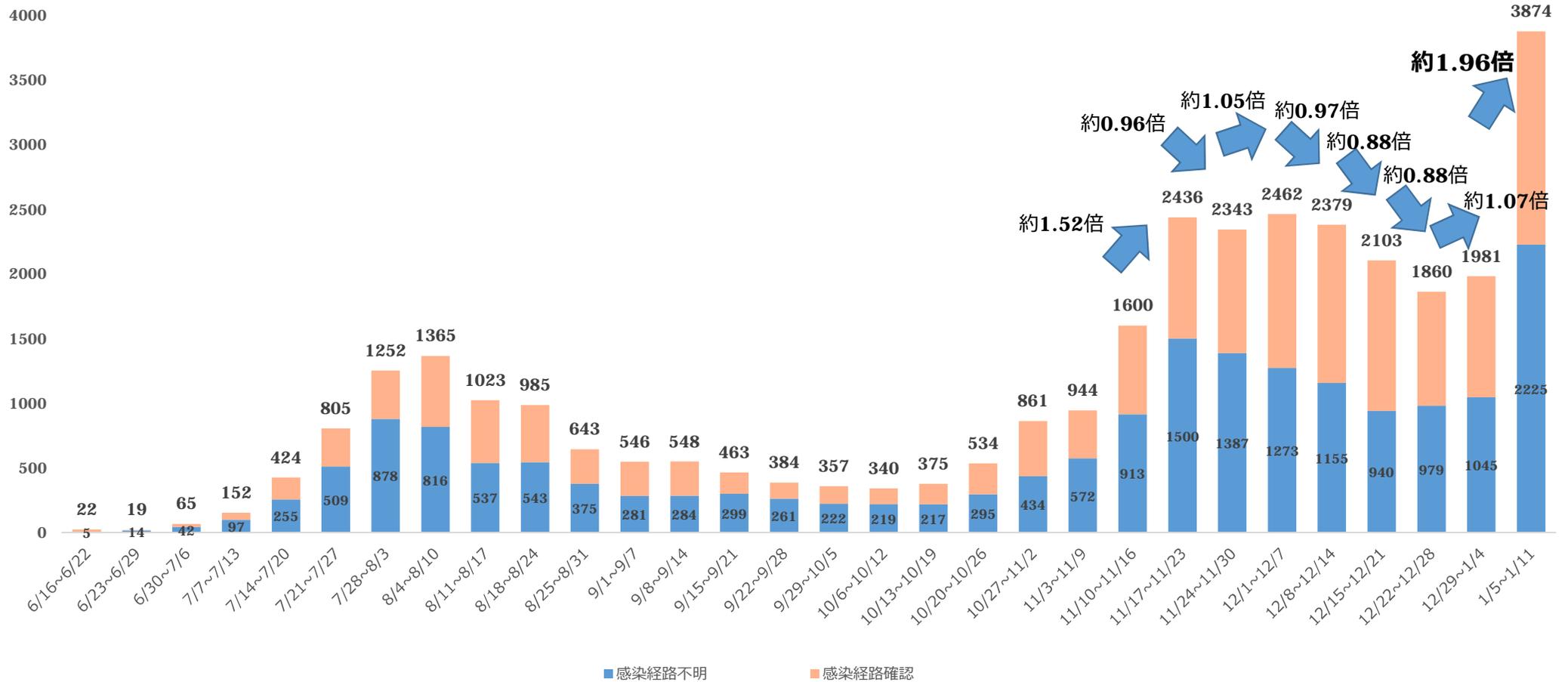
12月4日～15日
府民へのできる限り不要不急の外出自粛要請

12月16日～29日
府民への不要不急の外出自粛要請
大阪府全域への施設休業等の要請

12月30日
緊急事態宣言発出要請
府民への不要不急の外出自粛要請
大阪府全域への施設休業等の要請
等

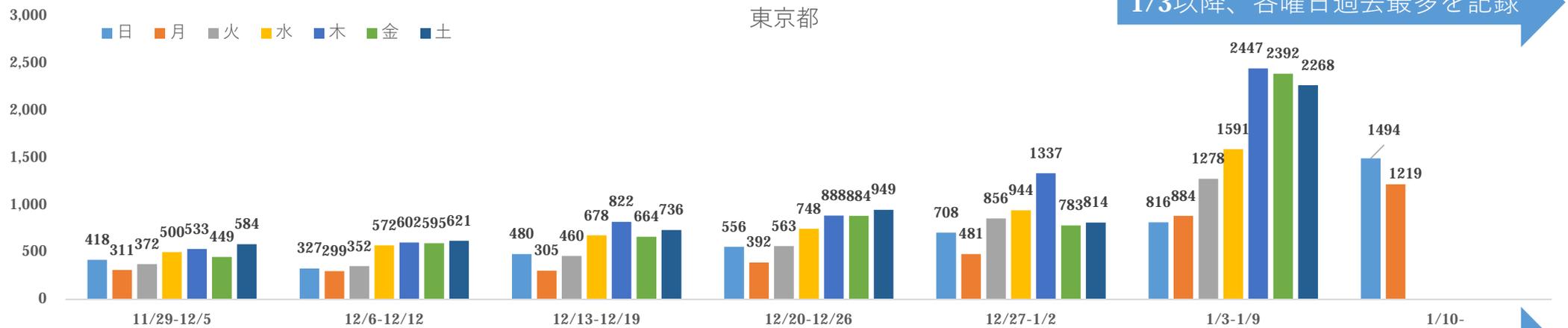
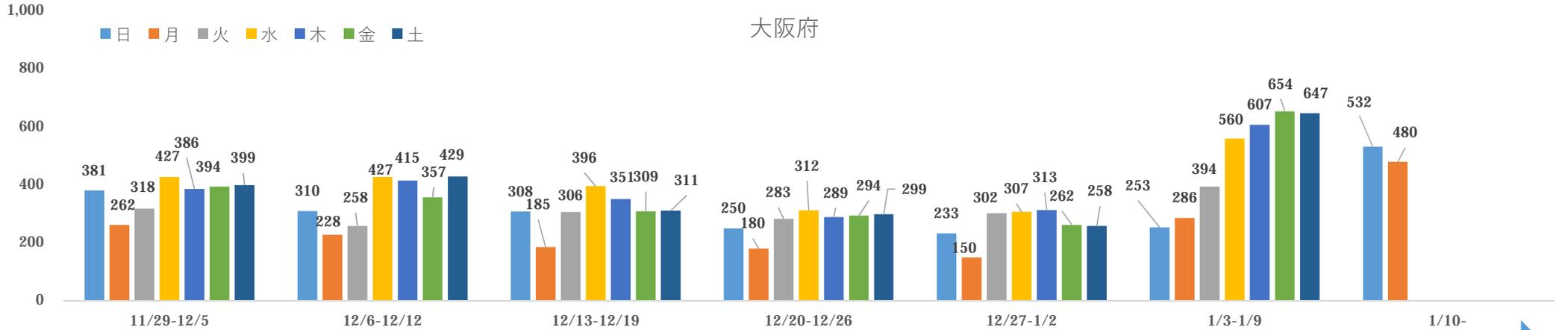
1月9日
緊急事態宣言発出要請

7日間毎の新規陽性者数



12月29日から1月4日の週から増加に転じ、直近1週間は前週に対しほぼ倍増（一日平均553名程度）

11月末以降の曜日毎の新規陽性者数

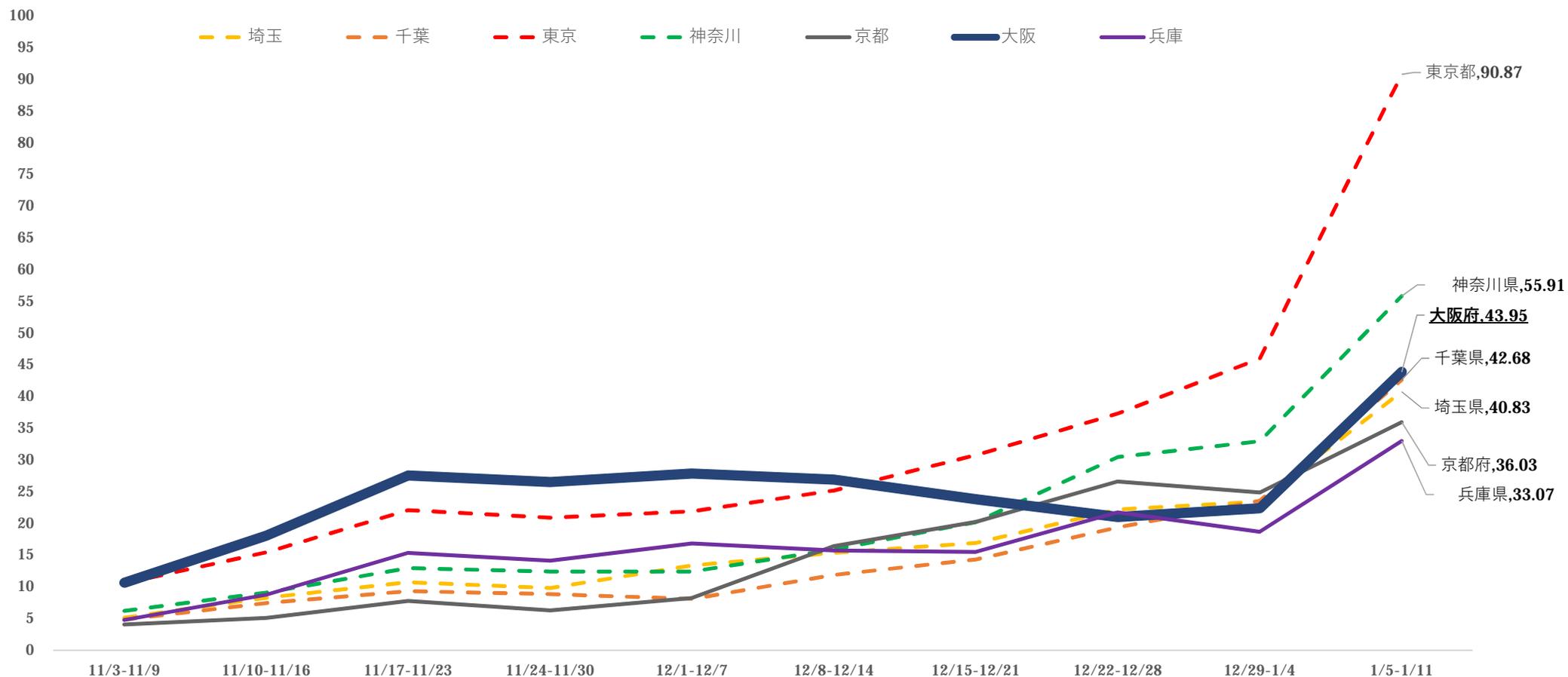


1/3以降、各曜日過去最多を記録

1/3以降、各曜日過去最多を記録

緊急事態宣言が発令され、感染が急拡大している東京都と同様、大阪府も1月3日以降、各曜日過去最多を記録。

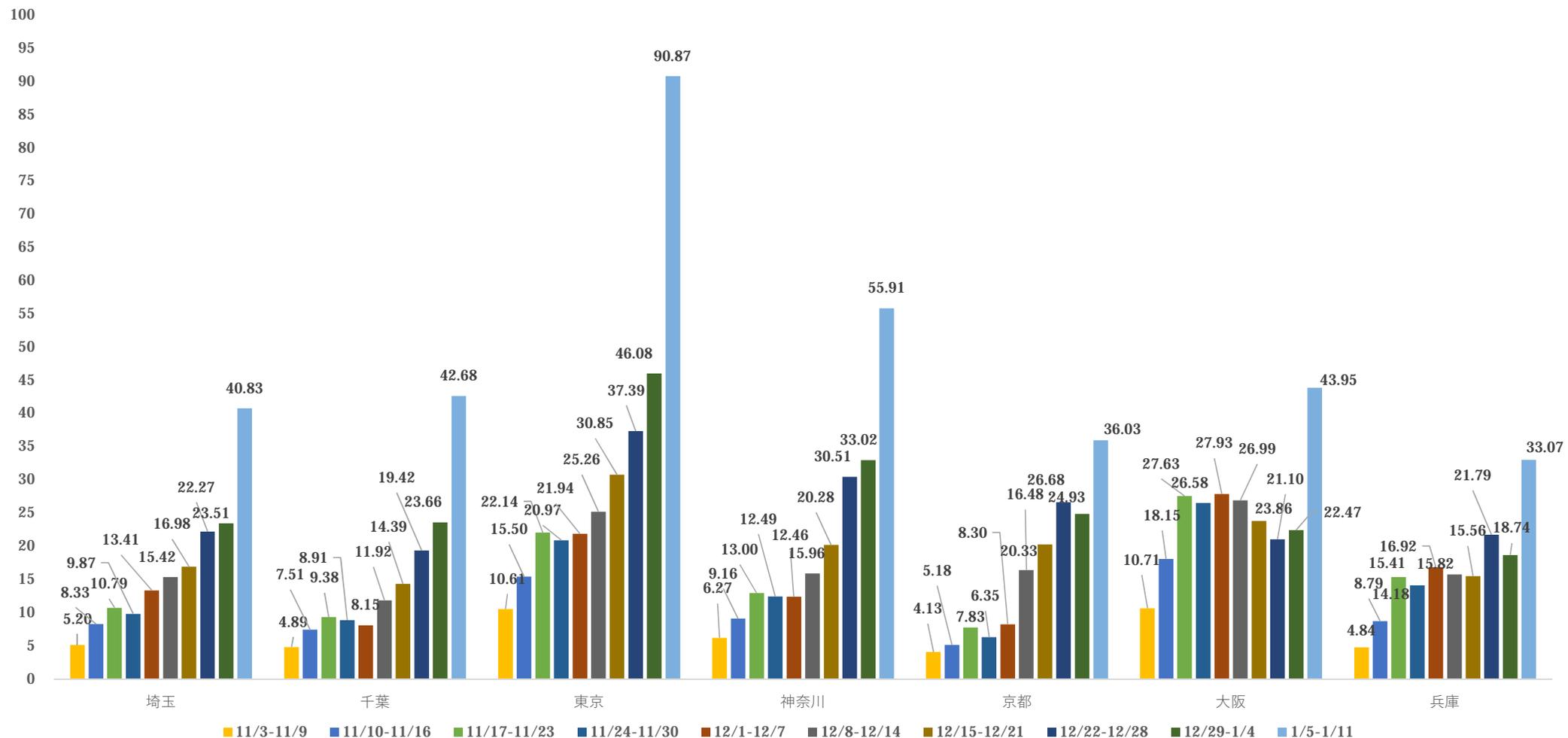
週・人口10万人あたり新規陽性者数



※各都道府県ホームページ公表数値を基に、大阪府の分析による

緊急事態宣言が発令された首都圏1都3県と同様、直近1週間で近畿2府1県もこれまでにない規模・スピードで感染が急拡大している。

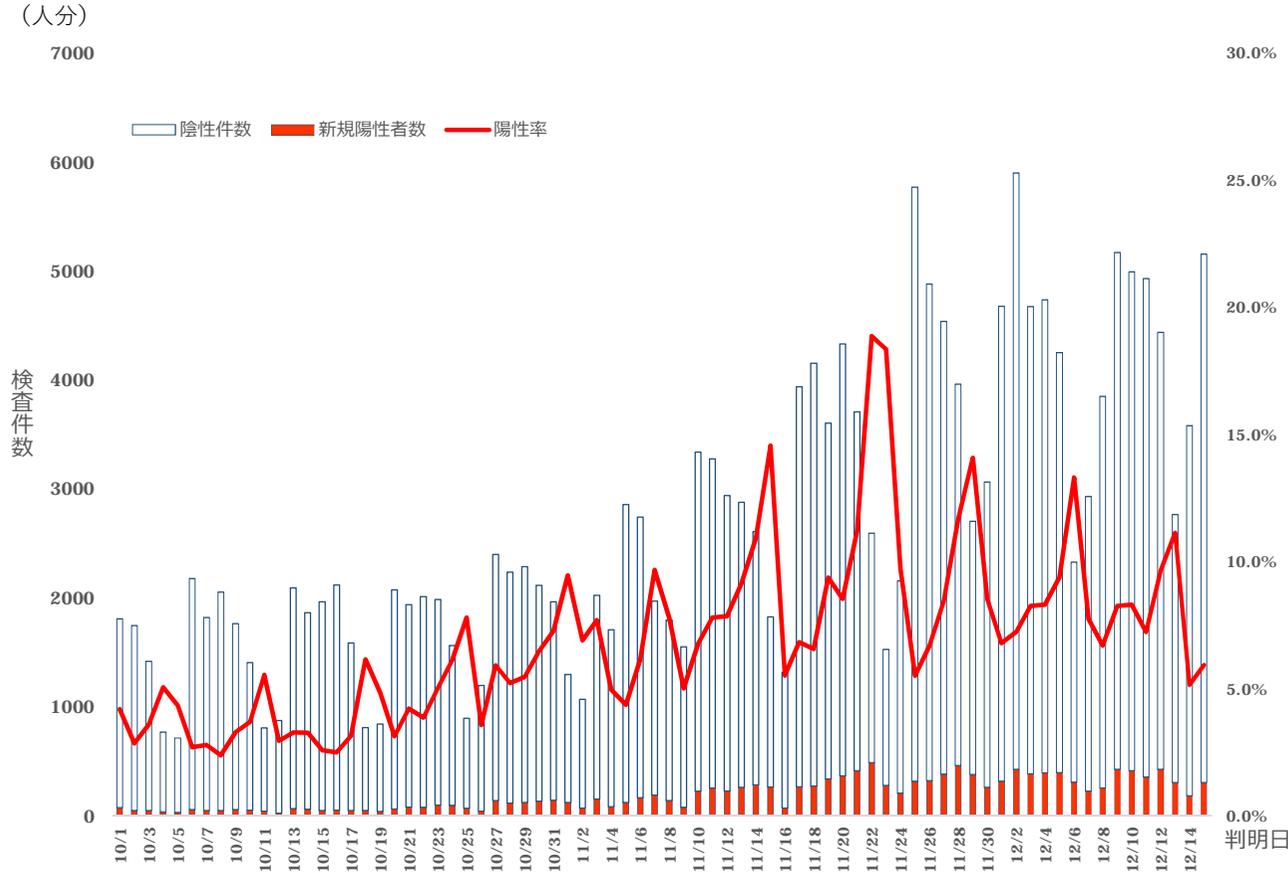
週・人口10万人あたり新規陽性者数（都道府県別）



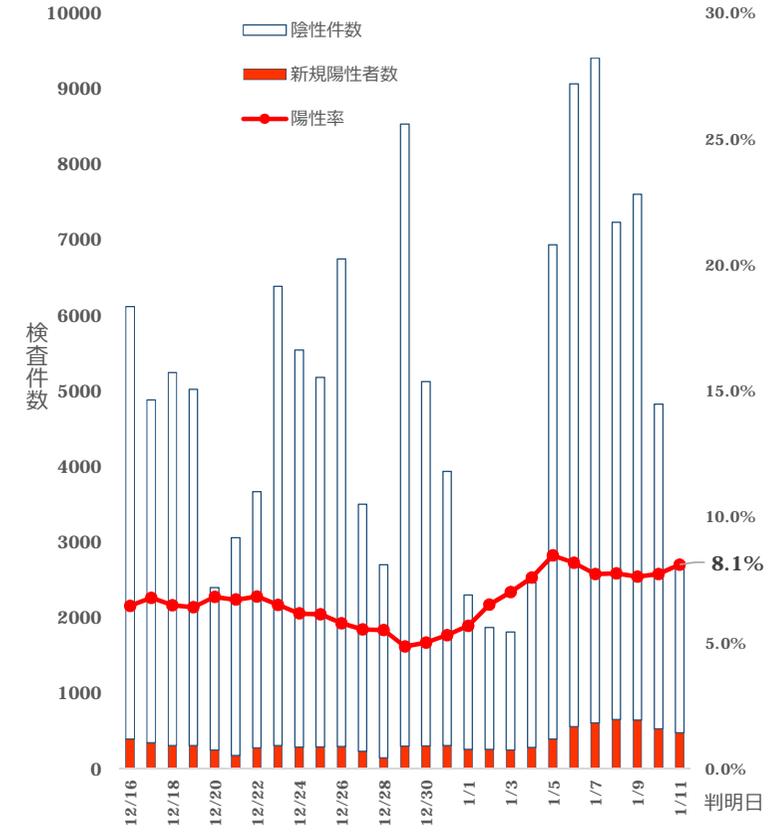
※各都道府県ホームページ公表数値を基に、大阪府の分析による

検査件数と陽性率

検査件数（陰性確認除く）と陽性率の推移(12/15まで)



検査件数と陽性率の推移(12/16以降)



※12月15日より国システム（G-MIS）を使用し、算出方法を「1週間の陽性者数／1週間の検体採取をした人数」に変更

検査件数の増加により、12月下旬に陽性率は6%前後（1週間平均）で推移していたが、年末以降、陽性率は増加し、高止まりとなっている。

「大阪モデル」モニタリング指標の状況

分析事項	モニタリング指標	府民に対する警戒の基準	府民に対する非常事態の基準	府民に対する非常事態解除の基準	府民に対する警戒解除の基準	10/8 27回会議	11/11 28回会議	11/20 29回会議	11/24 30回会議	12/3 31回会議	12/14 32回会議	12/25 33回会議	1/8 33回会議	1/11	
(1) 市中での感染拡大状況	①新規陽性者における感染経路不明者7日間移動平均前週増加比	①2以上かつ ②10人以上	—	—	—	0.75	1.75	1.31	1.63	1.03	0.92	0.98	1.66	2.13	1/6以降急増し、1/9以降、2以上で推移
	②新規陽性者における感染経路不明者数7日間移動平均	—	—	—	10人未満	28.71	107.00	157.57	218.57	226.86	170.43	141.57	243.57	317.86	12/21以降、増加傾向にあり、1/10に300を超過
	【参考①】新規陽性者における感染経路不明者の割合	—	—	—	—	59.2%	57.4%	62.7%	64.8%	61.1%	43.8%	55.8%	58.4%	45.2%	1/6以降、1/11を除き60%前後で推移
(2) 新規陽性患者の拡大状況	③7日間合計新規陽性者数	120人以上かつ 後半3日間で 半数以上	—	—	—	330	1185	1874	2377	2620	2379	1919	3012	3874	1/6以降急増し、1/8以降は12月上旬の数値を超過
	うち後半3日間		159	560	981	981	1131	922	895	1821	1659				
	④直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数	—	—	—	0.5人未満	3.74	13.43	21.24	26.94	29.69	26.96	21.77	34.17	43.95	1/3以降増加し、1/6に25を超過
	【参考②】陽性率（7日間）	—	—	—	—	3.4%	6.8%	8.9%	11.8%	9.3%	8.1%	6.1%	7.8%	8.1%	12/29以降、増加傾向
(3) 病床等の逼迫状況	⑤患者受入重症病床利用率	—	70%以上 （「警戒（黄色）」信号が 点灯した日から起算して25 日以内）	7日間連続 60%未満	60%未満	12.2%	30.6%	39.3%	50.0%	66.0%	75.7%	68.6%	71.2%	71.6%	12/15以降、大阪コロナ重症センター運用開始により、60%台で推移したが、1/3に再び70%を超過
	【参考③】患者受入軽症中等症病床利用率	—	—	—	—	17.1%	32.8%	44.7%	55.4%	53.7%	70.5%	64.3%	63.4%	70.6%	12/22以降、60%台で推移したが、1/11に再び70%を超過
	【参考④】患者受入宿泊療養施設部屋数利用率	—	—	—	—	11.4%	20.8%	31.2%	46.3%	35.2%	44.9%	31.5%	43.3%	58.1%	1/7以降急増し、1/10に50%を超過

【大阪府の主な取組状況】

10/8 (27回会議) 「多人数での宴会等自粛要請」から「3密で唾液が飛び交う環境自粛要請」に変更 (10/10～)

11/11 (28回会議) 「静かに飲食」「マスクの徹底」を要請 (11/12～)

11/20 (29回会議) イエローステージ2に移行、「5人以上」「2時間以上」の宴会・飲み会の自粛要請 (11/21～)

11/24 (30回会議) 大阪市北区、中央区の飲食店営業時間短縮要請 (11/27～12/11)

12/3 (31回会議) レッドステージ1に移行、できる限り不要不急の外出自粛要請 (12/4～15)、飲食店営業時間短縮要請の延長 (～12/15)

12/14 (32回会議) 不要不急の外出自粛要請 (12/16～29)、大阪市全域の飲食店営業時間短縮要請 (12/16～29)

12/25 (33回会議) 不要不急の外出自粛要請、及び大阪市全域の飲食店営業時間短縮要請の延長 ※緊急事態宣言発出まで

(参考) 新型コロナウイルス感染症対策分科会におけるモニタリング指標の状況

【分科会の指標の考え方】

ステージの移行を検知する指標はあくまで目安。指標をもって機械的に判断するのではなく、これらの指標を総合的に判断。

※ステージIII「感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階」

ステージIV「爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階」

※ステージI・IIの指標設定はなし

		指標及び目安		10/8 27回会議	11/11 28回会議	11/20 29回会議	11/24 30回会議	12/3 31回会議	12/14 32回会議	12/25 33回会議	1/8 34回会議	1/11	1/11時点の 目安に対する状況	(参考) ステージIII 基準到達状況	目安に対する 状況	
ステージIV	医療提供体制等の負荷	①病床のひっ迫 具合	病床全体	・最大確保病床 (1615床) の占有率 50%以上	13.0%	28.0%	38.2%	47.5%	49.2%	63.2%	63.2%	63.1%	69.2%	●	20%以上	●
				・現時点の確保病床数 (1578床) の占有率	16.4%	32.5%	43.9%	54.6%	55.4%	71.2%	65.0%	64.6%	70.8%	—	25%以上	●
		うち、重症者用 病床	・最大確保病床 (215床) の 占有率 50%以上	10.7%	29.3%	37.7%	47.9%	63.3%	72.6%	75.3%	78.1%	78.6%	●	20%以上	●	
			・現時点の確保病床数 (236床) の占有率	12.2%	30.6%	39.3%	50.0%	66.0%	75.7%	68.6%	71.2%	71.6%	—	25%以上	●	
	②療養者数	人口10万人あたりの全療養者数25人以上		5.11	16.64	26.61	36.60	51.77	46.97	40.06	54.78	64.29	●	15人以上	●	
	監視体制	③陽性率	10% ※1週間の平均		3.4%	6.8%	8.9%	11.8%	9.3%	8.1%	6.1%	7.8%	8.1%	○	ステージIVと同基準	○
	感染の状況	④新規報告数	25人/10万人/週 以上		3.74	13.43	21.24	26.94	29.69	26.96	21.77	34.17	43.95	●	15人以上	●
		⑤直近一週間 と先週一週間の 比較	直近一週間が先週一週間より多い	直近一週間	330	1,185	1,874	2,377	2,620	2,379	1,919	3,012	3,874	●	ステージIVと同基準	●
				先週一週間	398	843	1,385	1,643	2,410	2,462	2,284	1,866	1,981			
	⑥感染経路 不明割合	50% ※1週間の平均		60.9%	63.2%	58.6%	64.4%	60.6%	48.9%	51.6%	56.6%	57.4%	●	ステージIVと同基準	●	

※重症者用病床に関する占有率は、大阪府基準により算出。

●：基準外 ○：基準内

【大阪府の主な取組状況】

10/8 (27回会議) 「多人数での宴会等自粛要請」から「3密で唾液が飛び交う環境自粛要請」に変更 (10/10～)

11/11 (28回会議) 「静かに飲食」[マスクの徹底]を要請 (11/12～)

11/20 (29回会議) イエローステージ2に移行、「5人以上」「2時間以上」の宴会・飲み会の自粛要請 (11/21～)

11/24 (30回会議) 大阪市北区、中央区の飲食店営業時間短縮要請 (11/27～12/11)

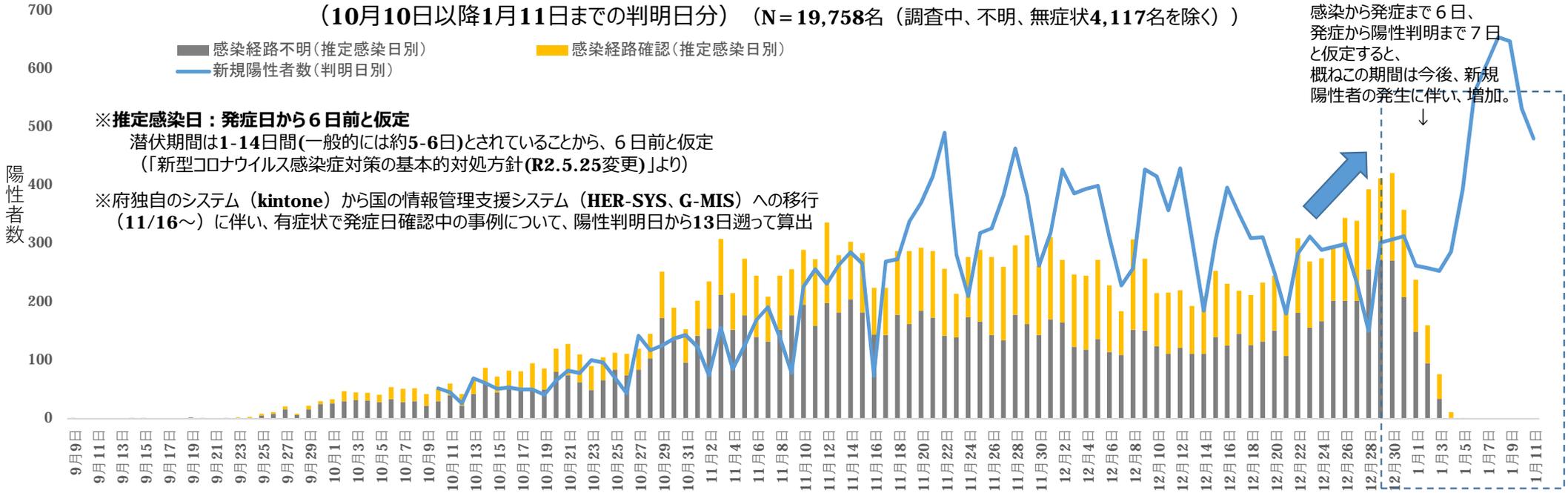
12/3 (31回会議) レッドステージ1に移行、できる限り不要不急の外出自粛要請 (12/4～15)、飲食店営業時間短縮要請の延長 (～12/15)

12/14 (32回会議) 不要不急の外出自粛要請 (12/16～29)、大阪市全域の飲食店営業時間短縮要請 (12/16～29)

12/25 (33回会議) 不要不急の外出自粛要請、及び大阪市全域の飲食店営業時間短縮要請の延長 ※緊急事態宣言発出まで

推定感染日別陽性者数（1月11日時点）

（10月10日以降1月11日までの判明日分）（N=19,758名（調査中、不明、無症状4,117名を除く））



感染から発症まで6日、
発症から陽性判明まで7日
と仮定すると、
概ねこの期間は今後、新規
陽性者の発生に伴い、増加。

※推定感染日：発症日から6日前と仮定

潜伏期間は1-14日間（一般的には約5-6日）とされていることから、6日前と仮定
（「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（R2.5.25変更）」より）

※府独自のシステム（kintone）から国の情報管理支援システム（HER-SYS、G-MIS）への移行
（11/16～）に伴い、有症状で発症日確認中の事例について、陽性判明日から13日遡って算出

陽性者数

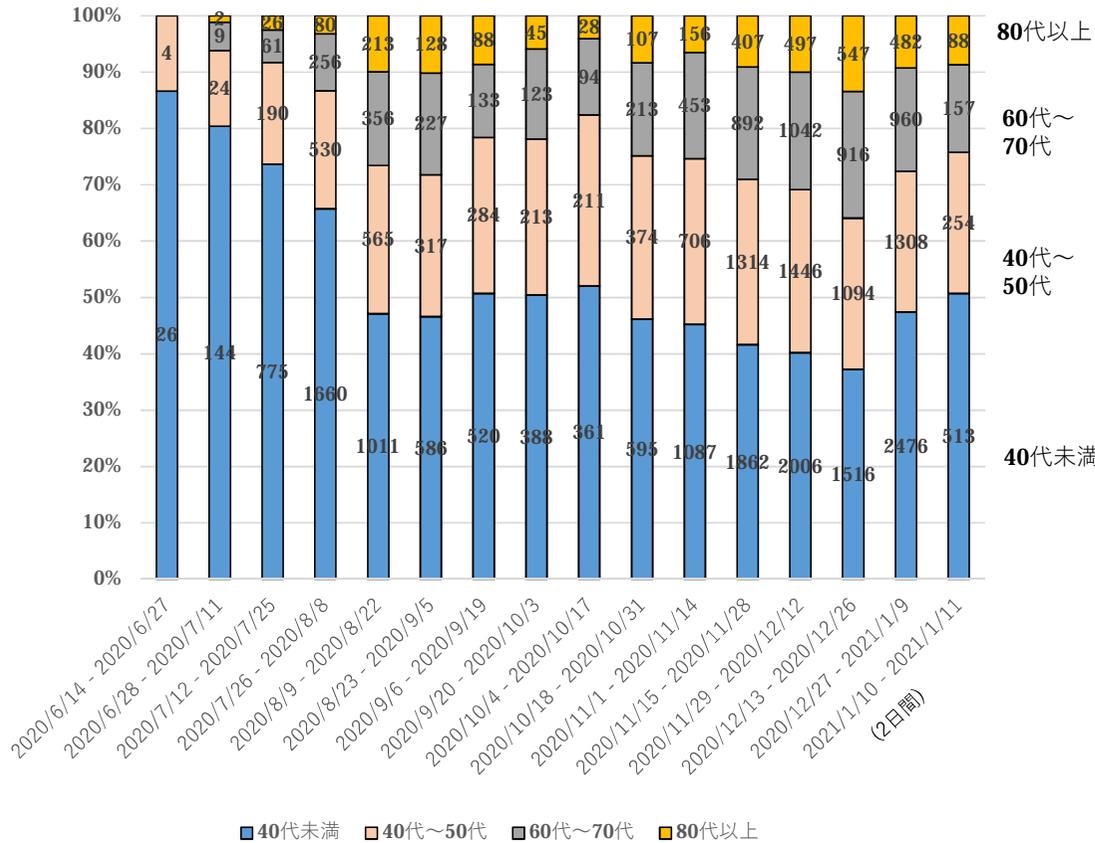
**12月下旬以降に感染したと推定される陽性者が増加。
特に12月25日のクリスマス以降から急増。**

- 10月10日
3密で唾液が飛び交う環境自粛要請など
- 10月14日
Go To Eat Osaka 食事券引換開始
- 11月1日
入国制限緩和
- 11月12日～11月28日
「静かに飲食」マスクの徹底の要請等
- 11月20日対策本部会議
イエロ ステージ2移行（11月21日）決定
- 11月21日～12月5日
5人以上、2時間以上の宴会・飲み会自粛
高齢者・基礎疾患のある方等の不要不急の
外出自粛要請等
- 11月24日
「勝負の三週間」(国)
- 11月25日～12月16日
大阪府を目的地とする旅行のGoToトラベル
の適用一時停止
- 11月27日～12月15日
大阪府北区・中央区への施設休業等の要請
- 11月27日
大阪府に居住する方のGoToトラベルの利用
自粛要請
- 12月3日対策本部会議
ポイントや食事券の利用自粛要請、食事券の
新規発行の一時停止
- 12月4日～15日
府民への出来る限り不要不急の外出自粛要請
- 12月16日～29日
府民への不要不急の外出自粛要請
大阪府全域への施設休業等の要請
- 12月30日
府民への不要不急の外出自粛要請
大阪府全域への施設休業等の要請
等
- 1月9日
緊急事態宣言発出要請

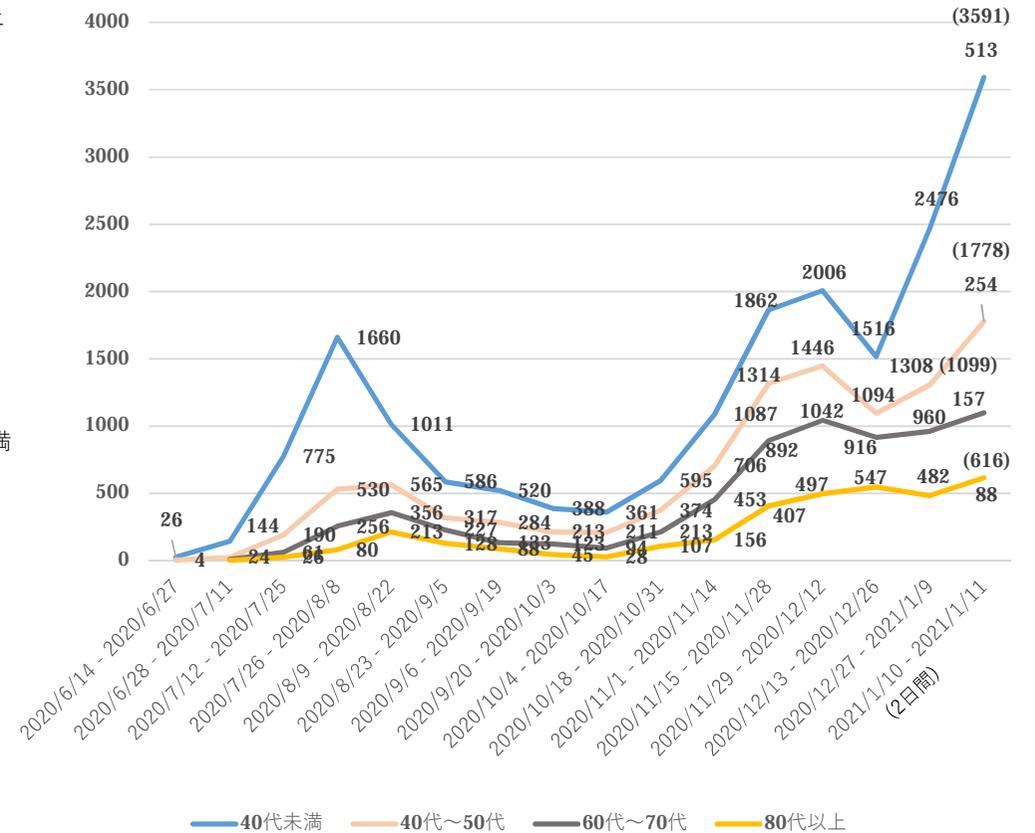
陽性者の年齢区分

(6月14日以降1月11日までに判明した33,146事例の状況)

陽性者の年齢区分 (割合, 2週間単位)



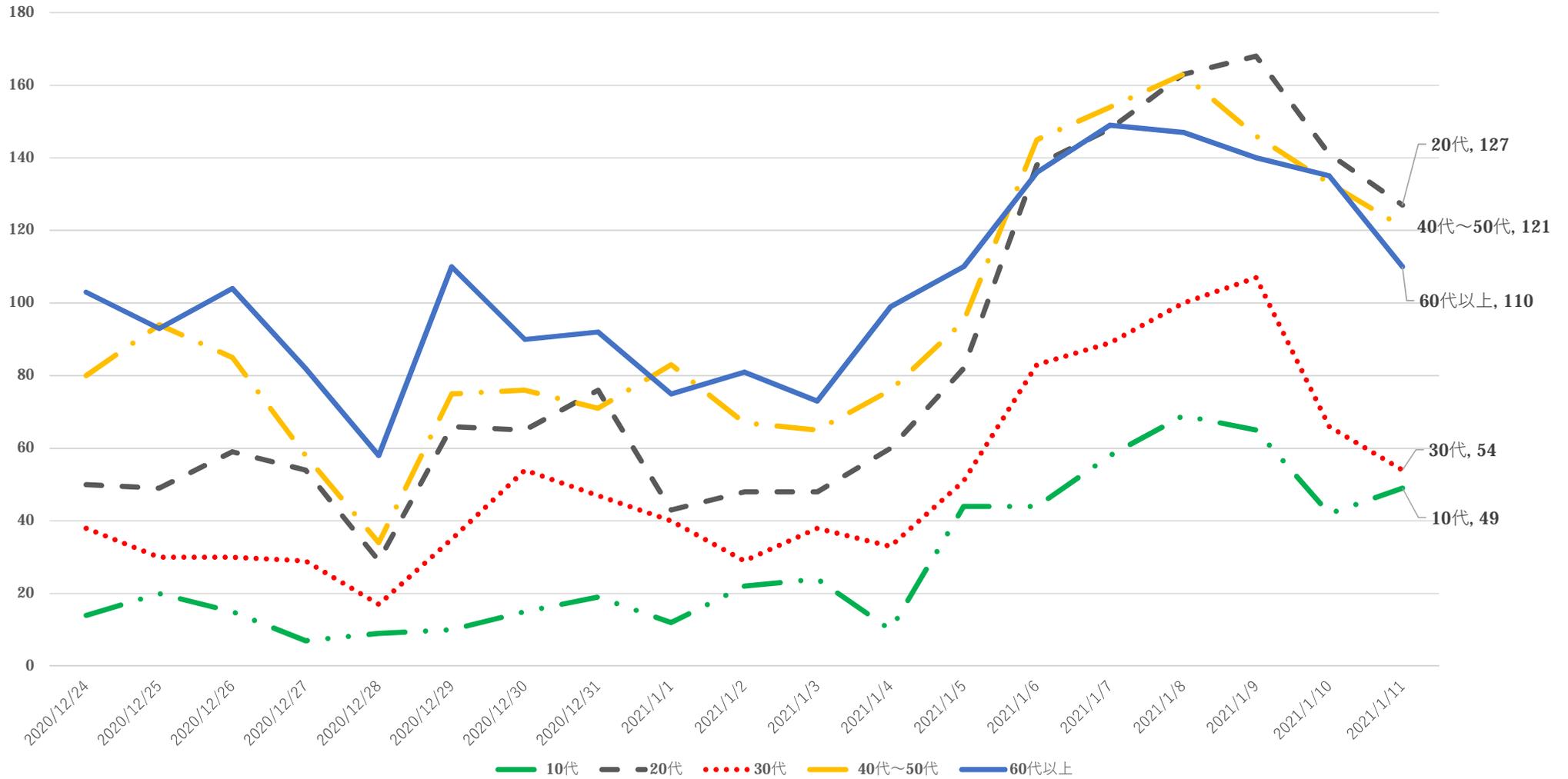
陽性者の年齢区分 (実数, 2週間単位)



直近2週間(1月9日まで)で40代未満が急増している。

※カッコ書きは、14日間の推定値
※グラフは推定値で作成

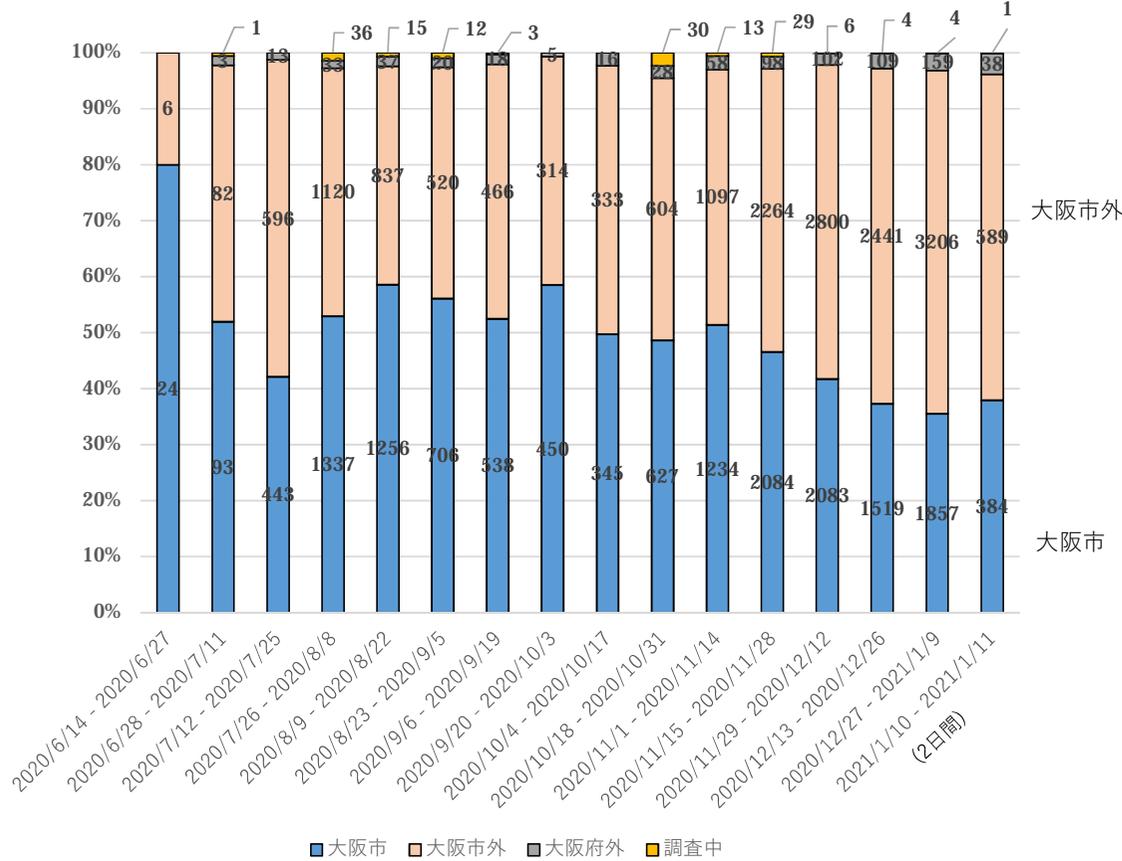
陽性者の年齢区分(12月24日以降 日別)



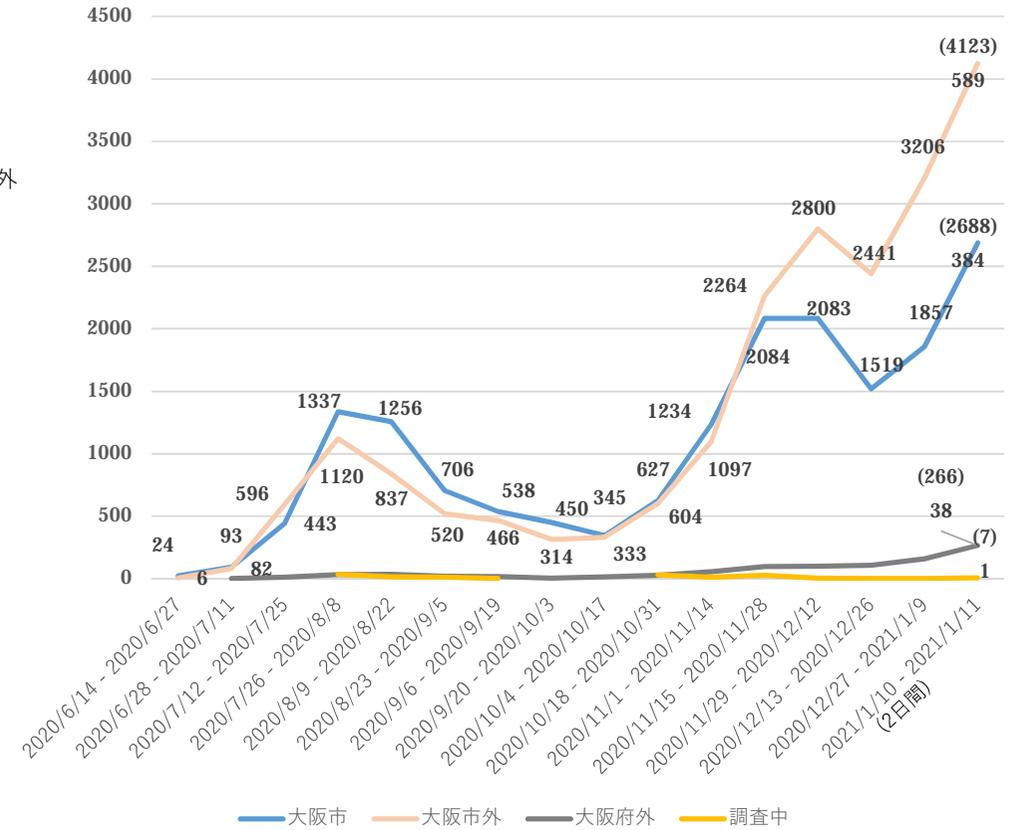
陽性者の居住地

(6月14日以降1月11日までに判明した33,146事例の状況)

陽性者の居住地区分 (割合, 2週間単位)



陽性者の居住地区分 (実数, 2週間単位)



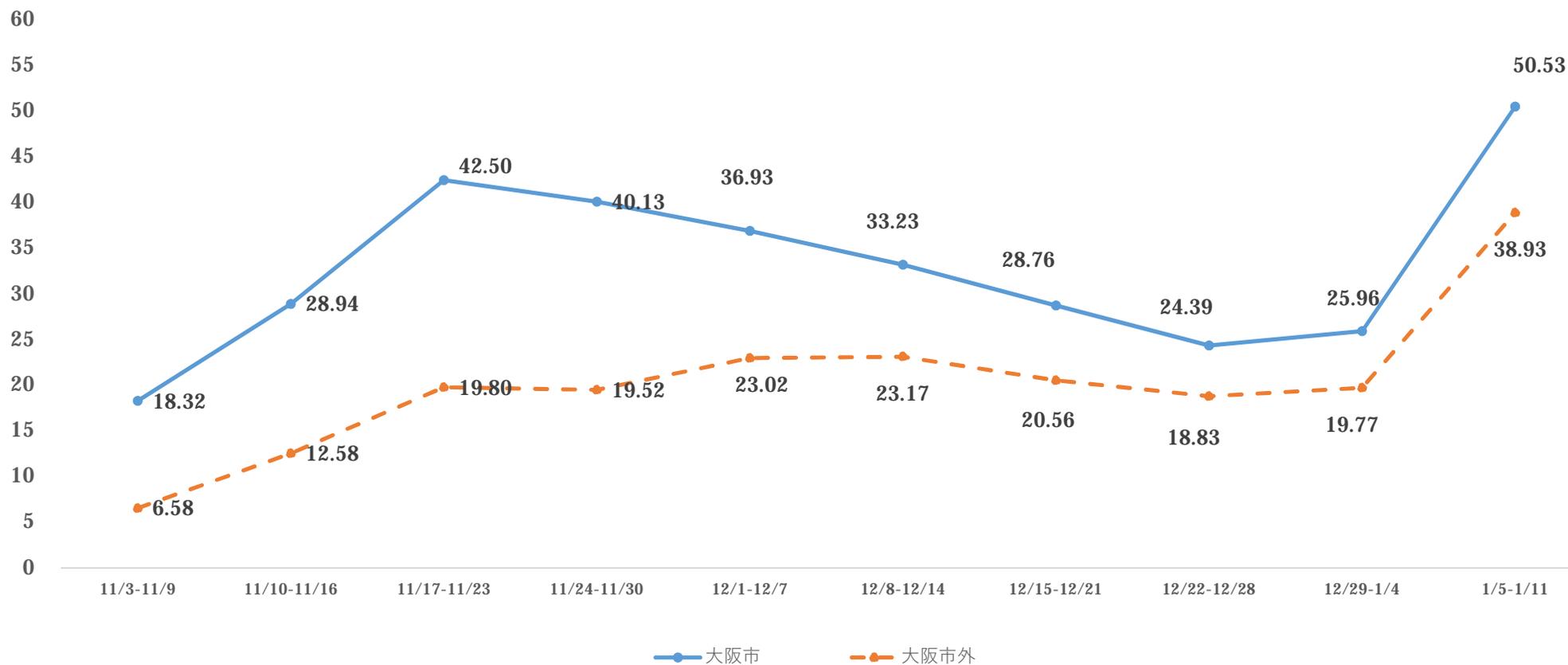
11月下旬以降大阪市内居住者の割合の減少が続いている(1月9日まで)。

※カッコ書きは、14日間の推定値
※グラフは推定値で作成 12

大阪市・市外の陽性者比較（人口10万人あたり）

※市内外は居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

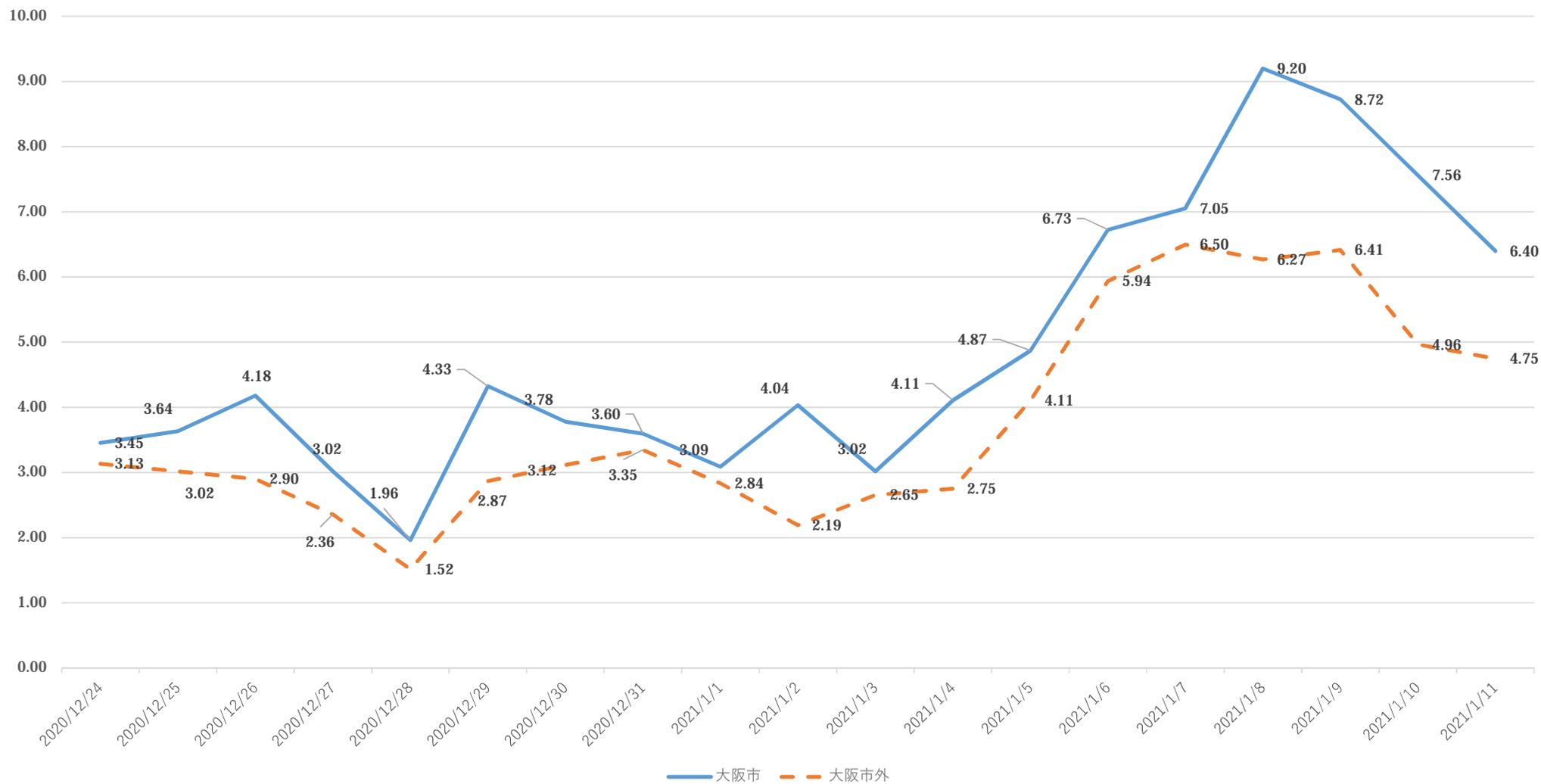
週あたりの人口10万人あたりの新規陽性者数



大阪市内の週・人口10万人あたりの新規陽性者数は直近1週間で急増し、11月の時短要請前の水準を大きく超過。

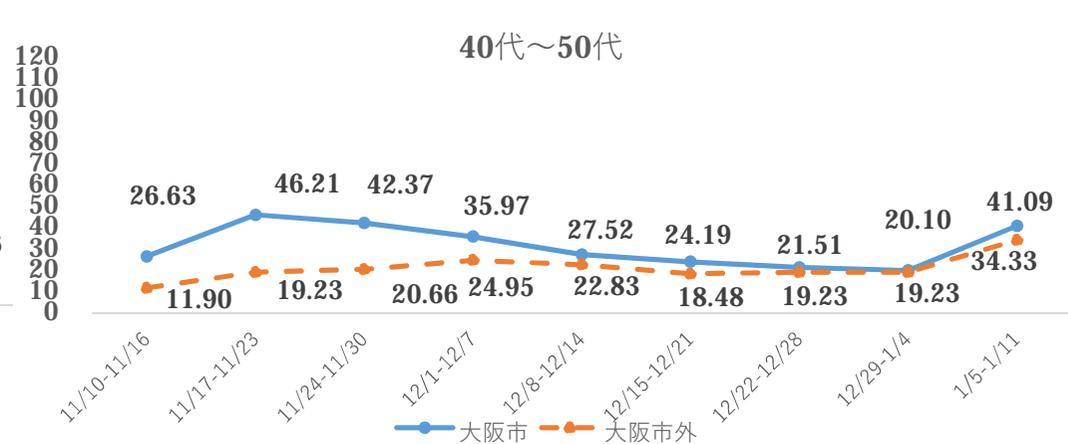
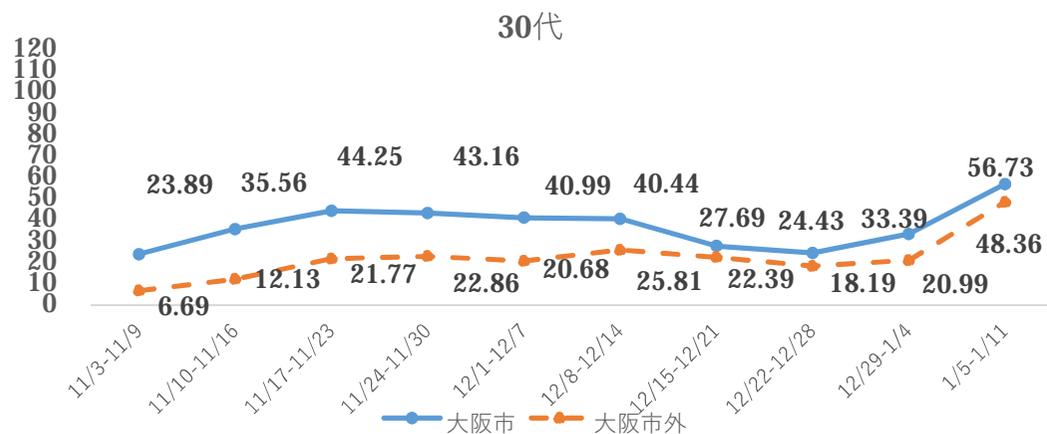
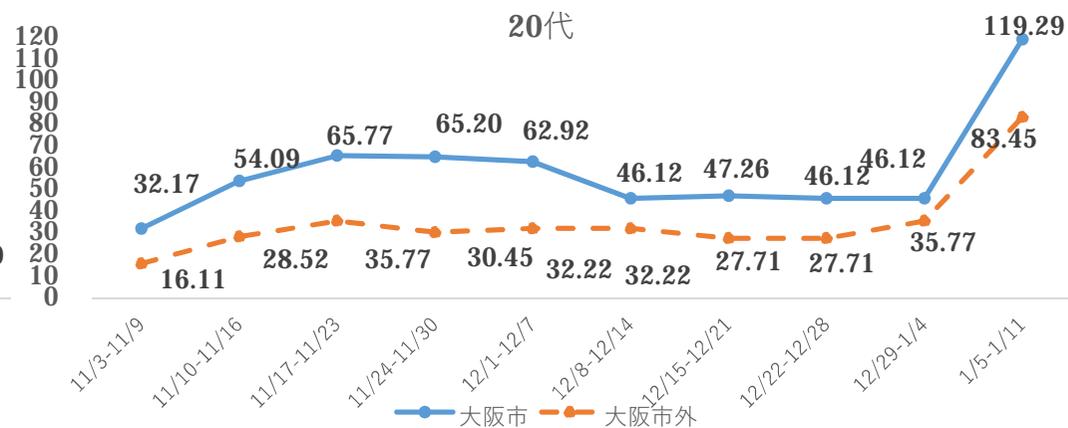
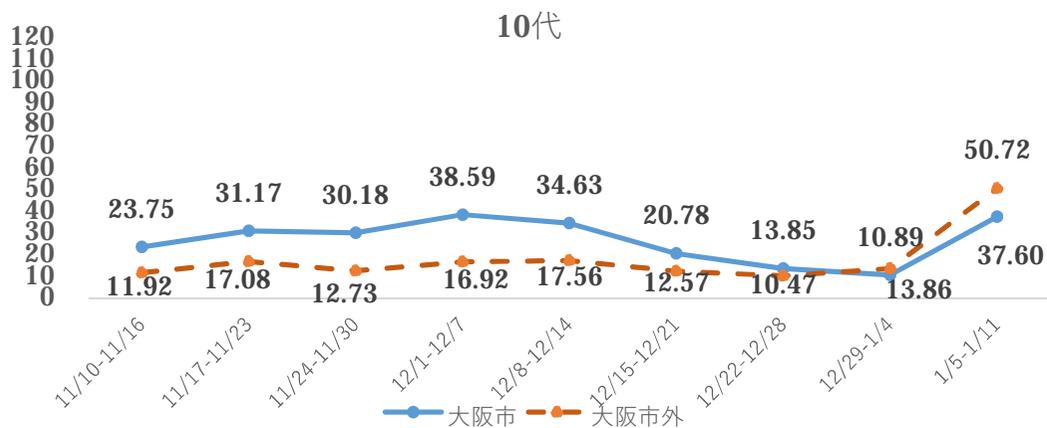
大阪市・市外の陽性者比較（人口10万人あたり 12月24日以降 日別）

※市内外は居住地による
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く



大阪市・市外 年代別陽性者比較 (人口10万人あたり)

※市内外は居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く



直近1週間で、市内・市外にかかわらず、全年代で人口10万人あたりの新規陽性者が増加。
特に10代、20代、30代の新規陽性者数が急増しており、11月の時短要請前の水準を大きく超過。
市外の40～50代は、11月の時短要請前の水準を超えている。

大阪市・市外 年代別陽性者比較（人口10万人あたり）

※市内外は居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

60代以上



直近1週間で、市内・市外にかかわらず、人口10万人あたりの新規陽性者が増加し、特に市外は11月の時短要請前の水準を大きく超えている。

大阪市・市外 年代別陽性者比較 (人口10万人あたり、12月24日以降)

※市内外は居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

10代



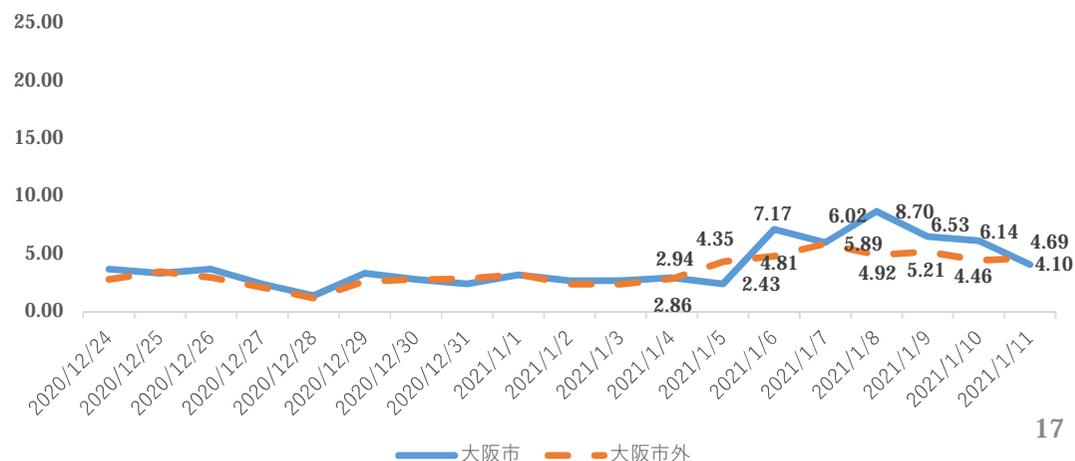
20代



30代



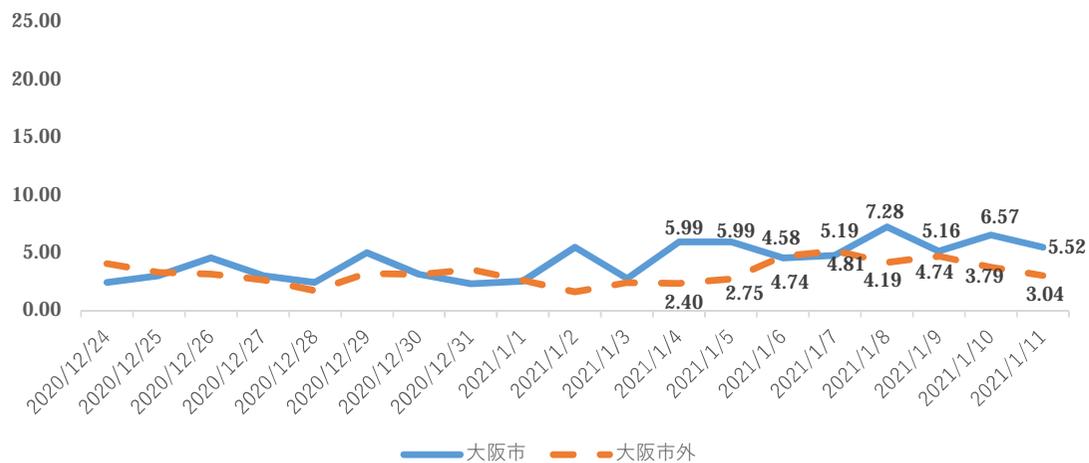
40~50代



大阪市・市外 年代別陽性者比較（人口10万人あたり、12月24日以降）

※市内外は居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

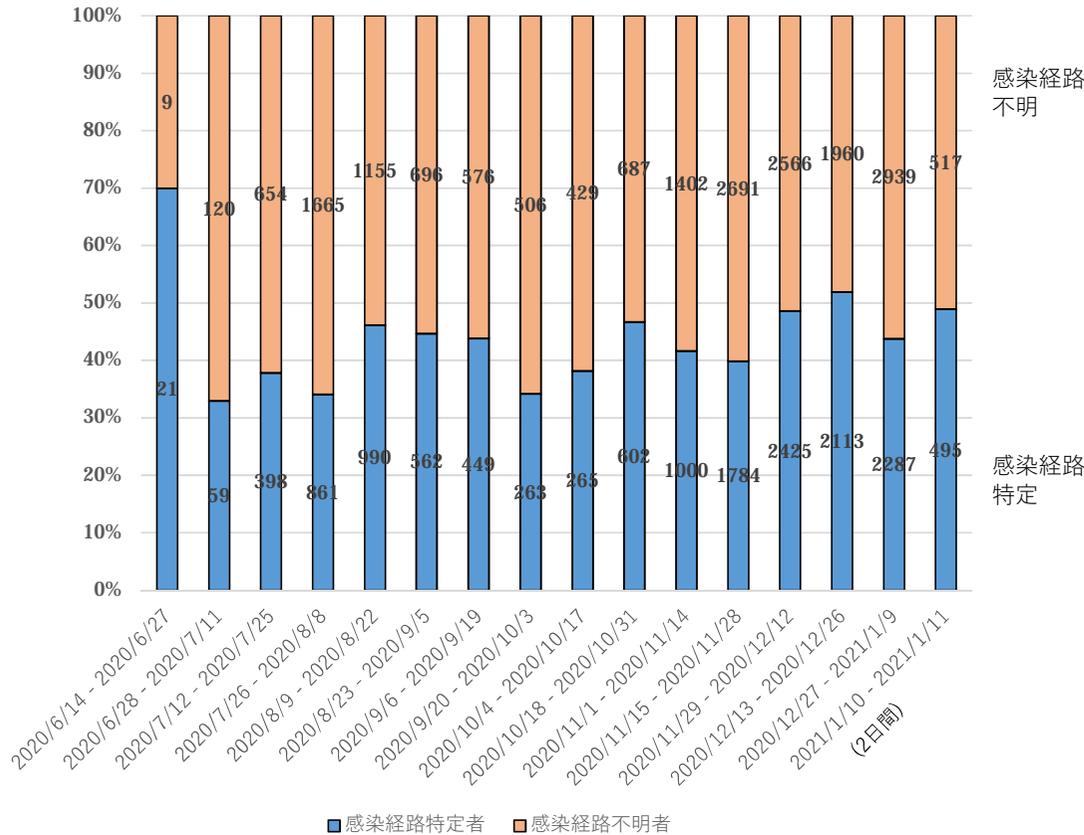
60代以上



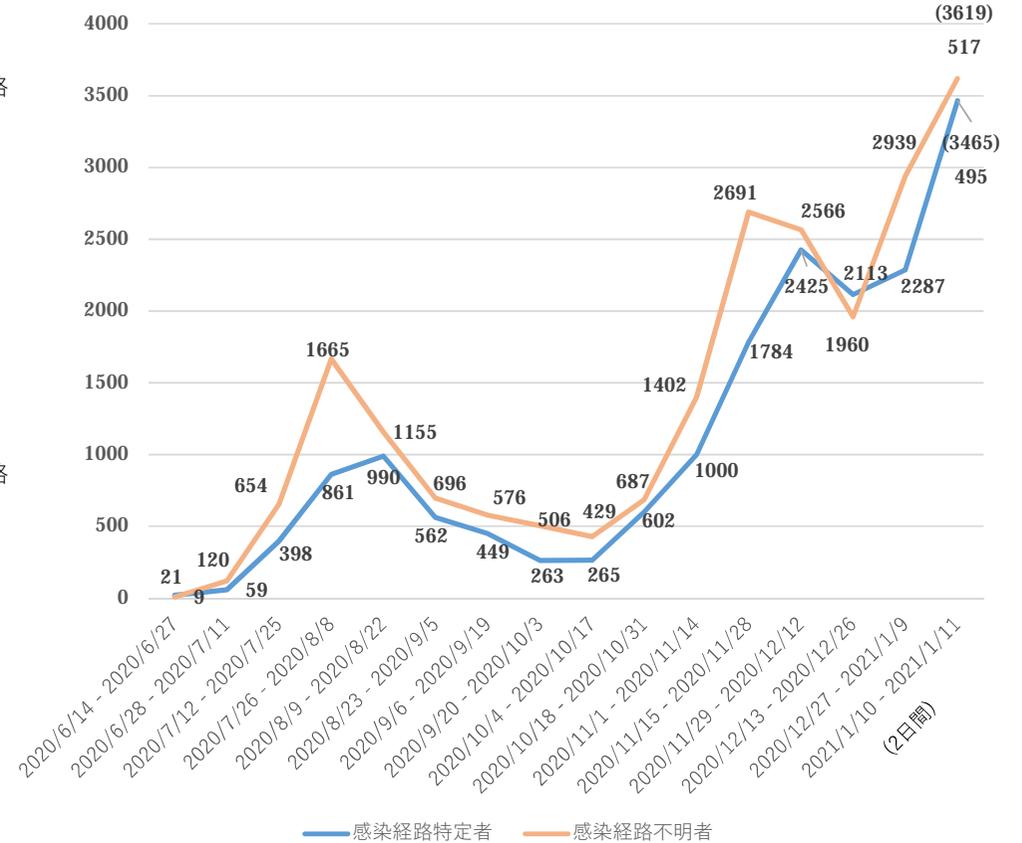
陽性者の感染経路の状況

(6月14日以降1月11日までに判明した33,146事例の状況)

感染経路の状況 (割合)



感染経路の状況 (実数)



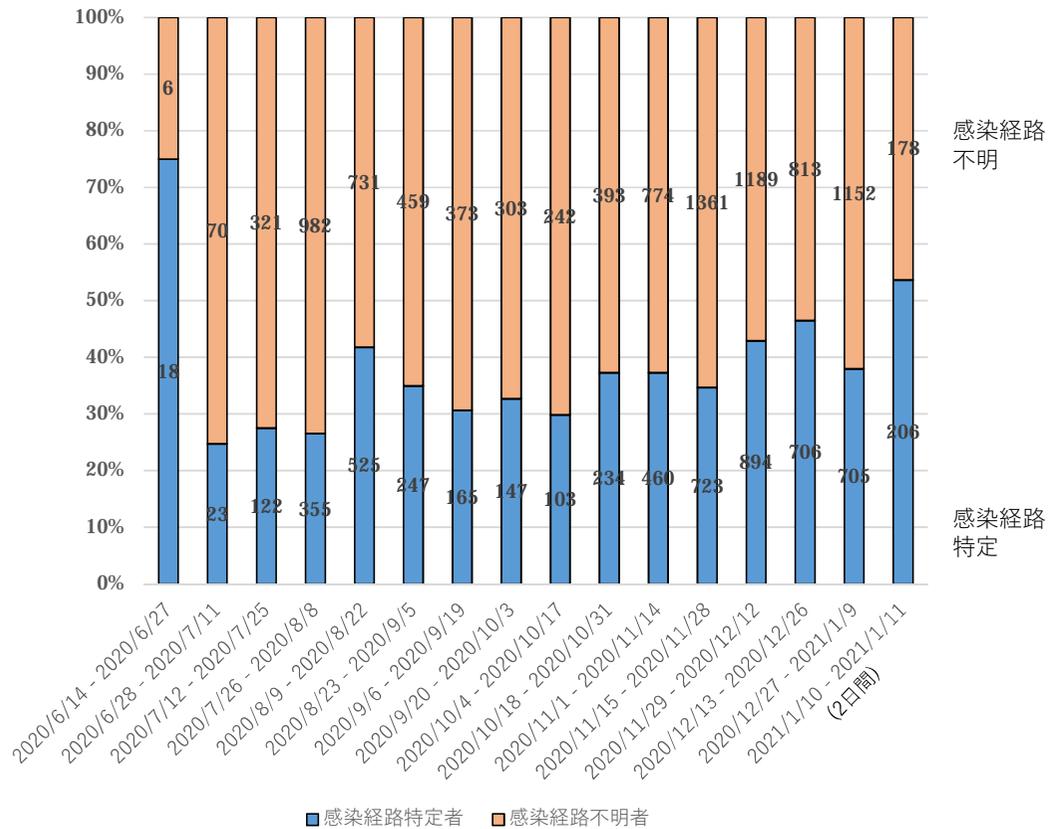
感染経路不明の割合は、直近2週間(1月9日まで)で再び増加に転じた。

※カッコ書きは、14日間の推定値
※グラフは推定値で作成

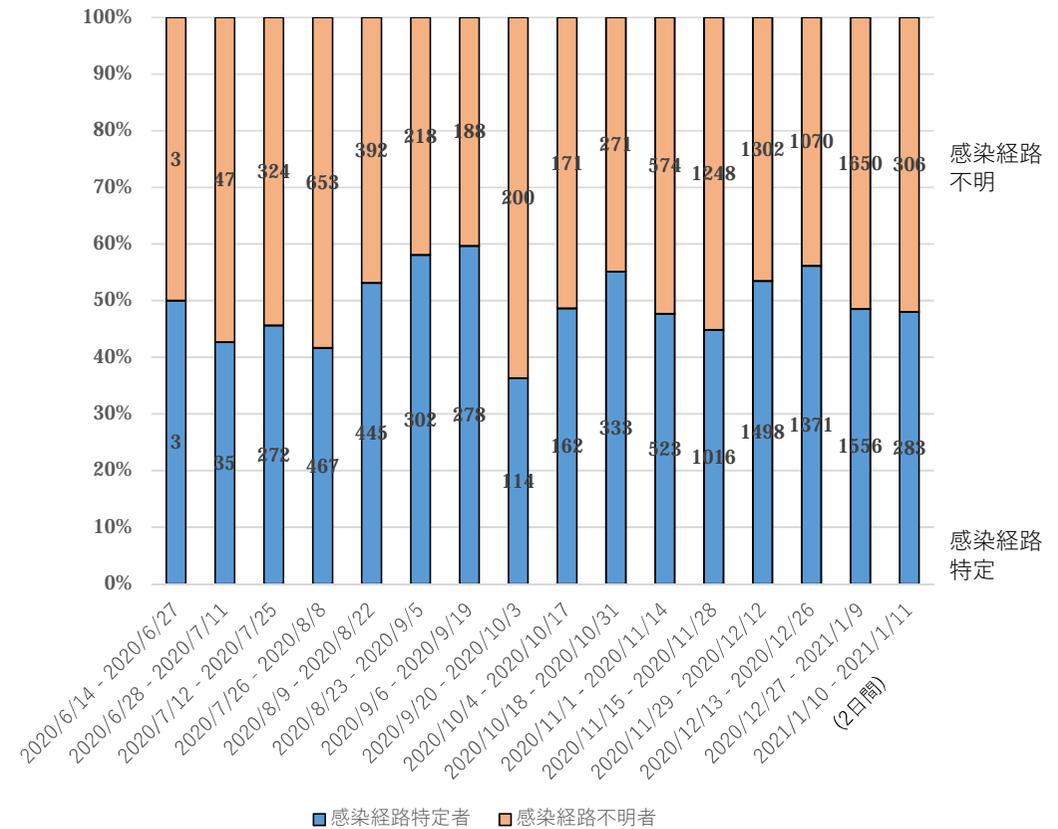
陽性者の感染経路の状況（大阪市内外）

※市内外は居住地による
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

感染経路の状況（大阪市）



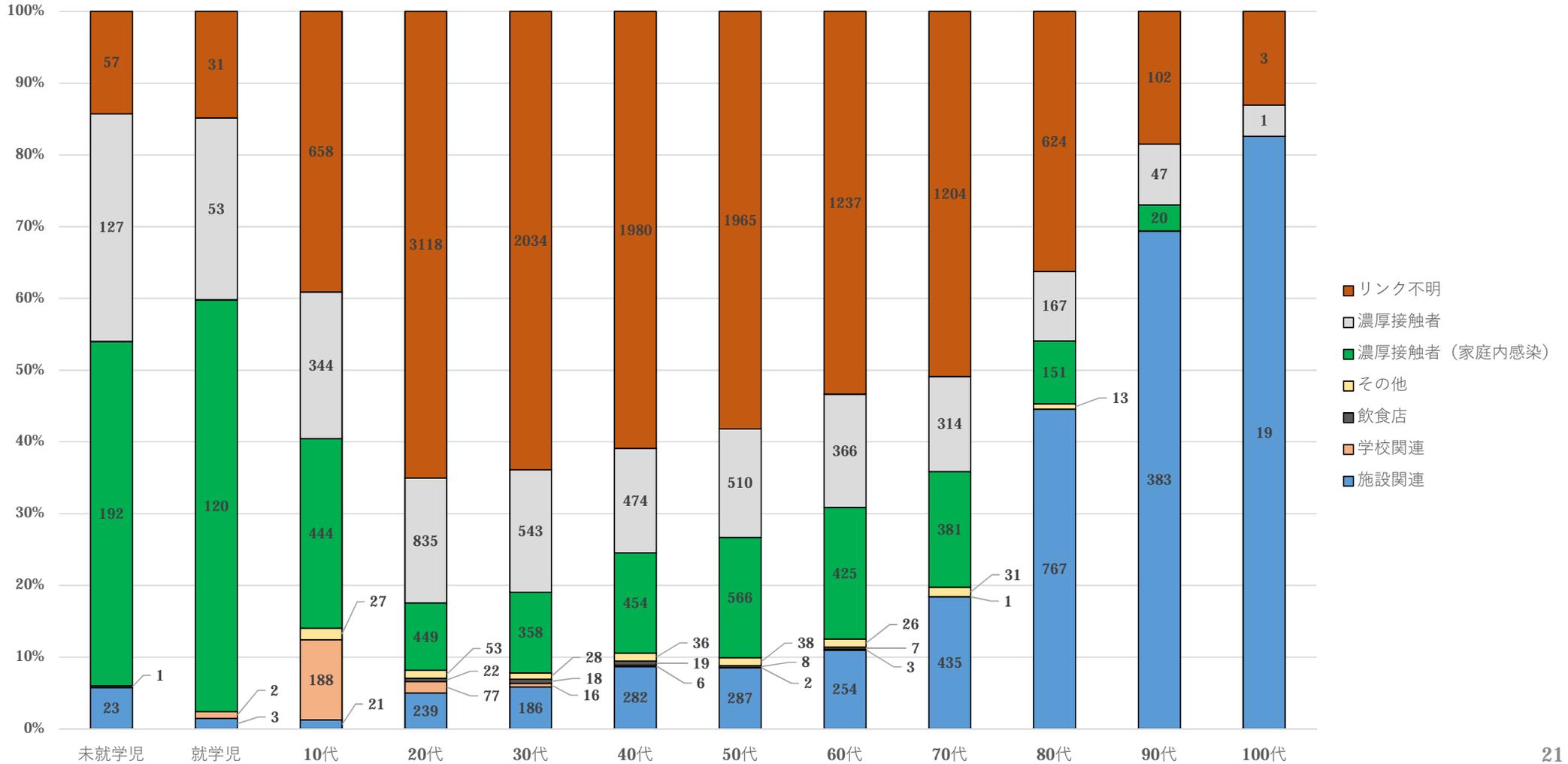
感染経路の状況（大阪市内外）



大阪市内・市外いずれも、直近2週間（1月9日まで）の感染経路不明の割合は増加に転じている。

年代別感染経路（第三波）

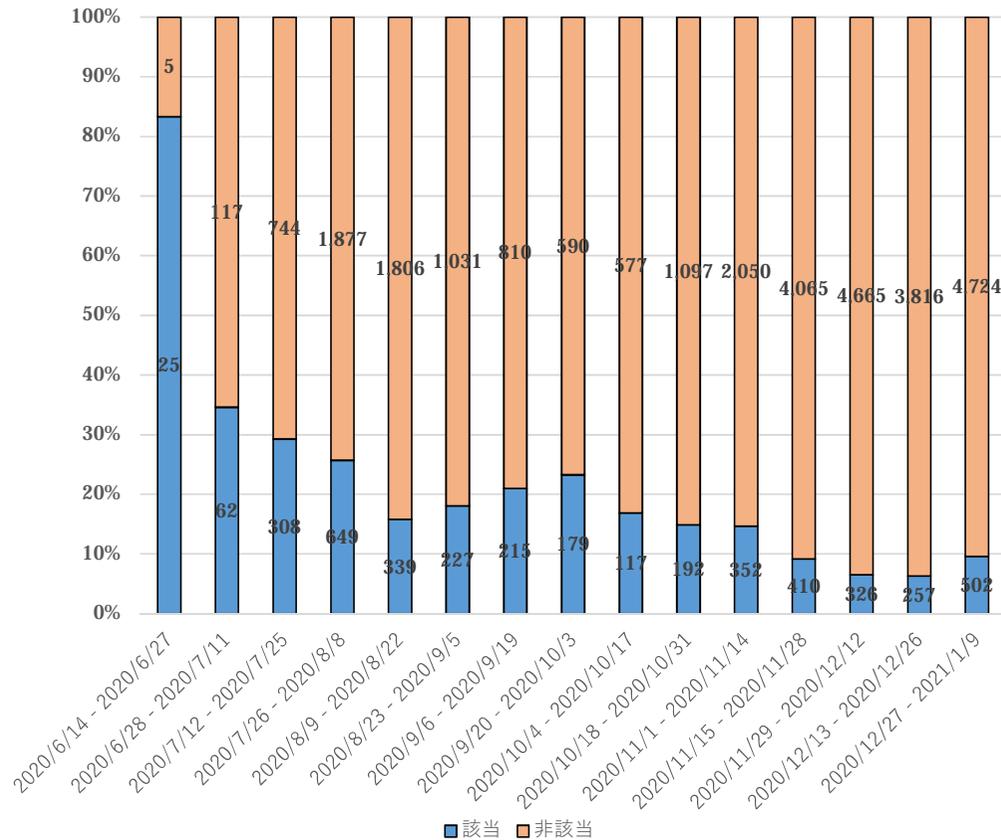
（10月10日以降1月11日までに判明した**23,875**事例の状況）



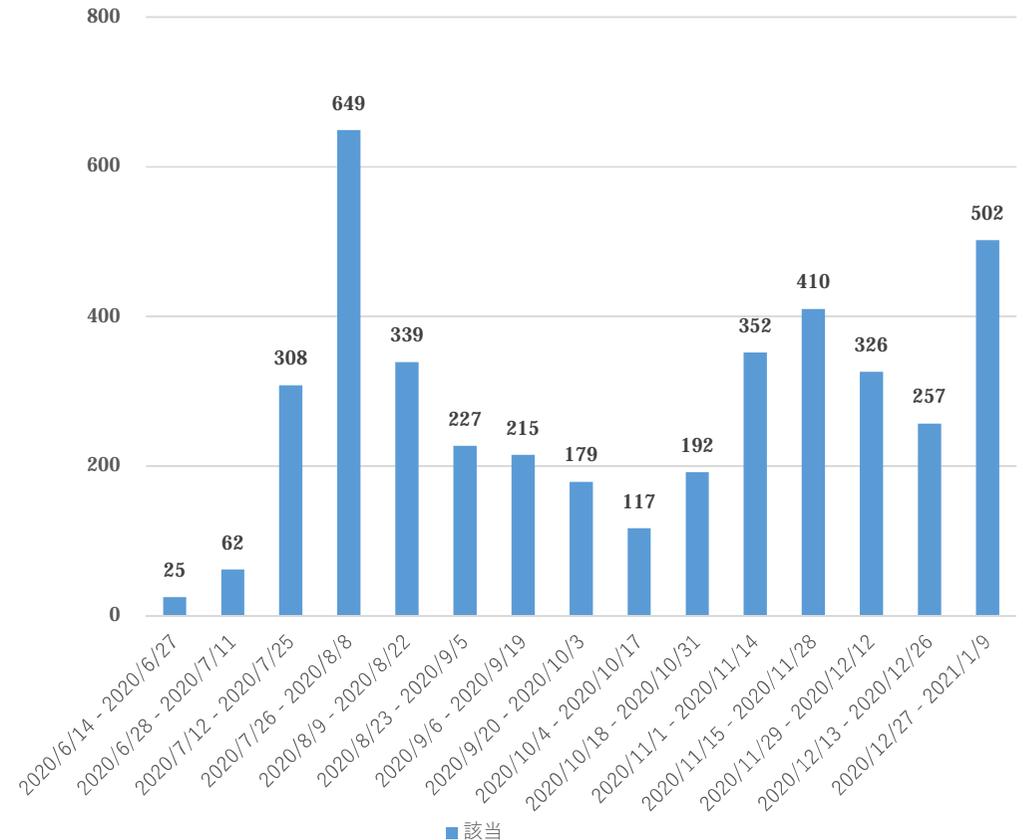
夜の街の関係者及び滞在者の状況（陽性者全体における該当者）

（6月14日以降1月9日までに判明した30,226事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：割合）



夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：実数）

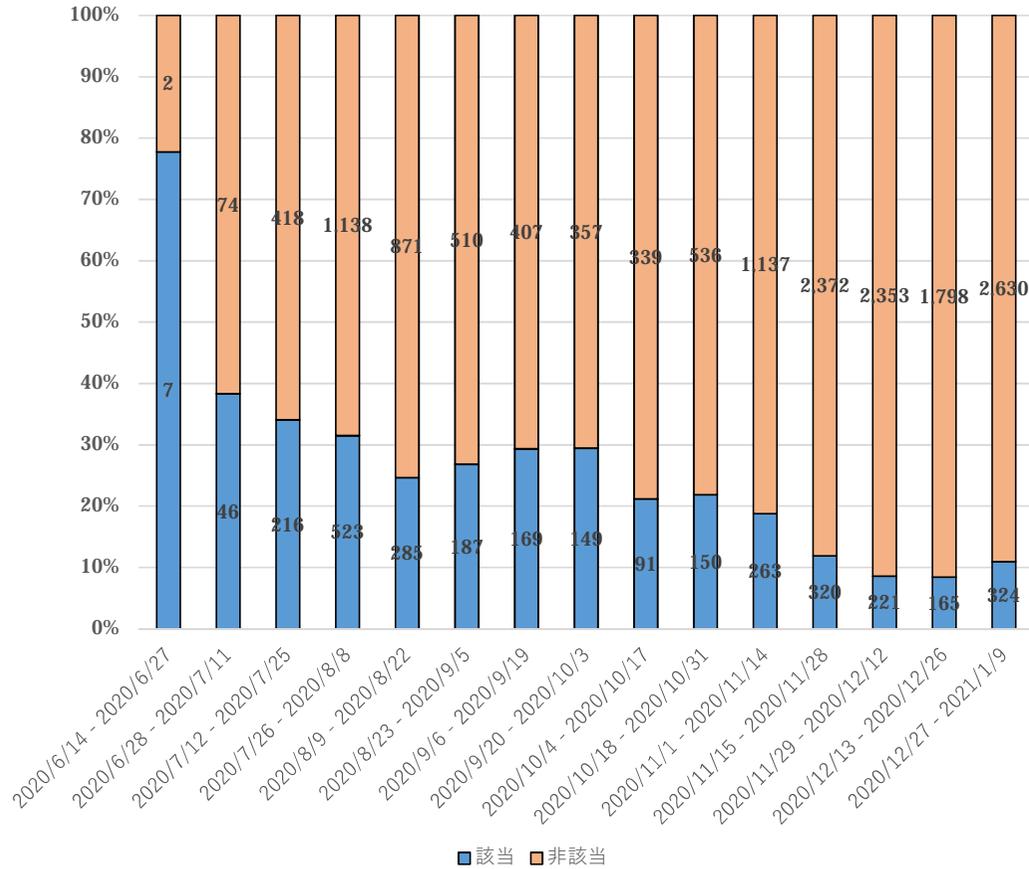


夜の街の関係者及び滞在者の割合・人数は、直近2週間で再び増加傾向。

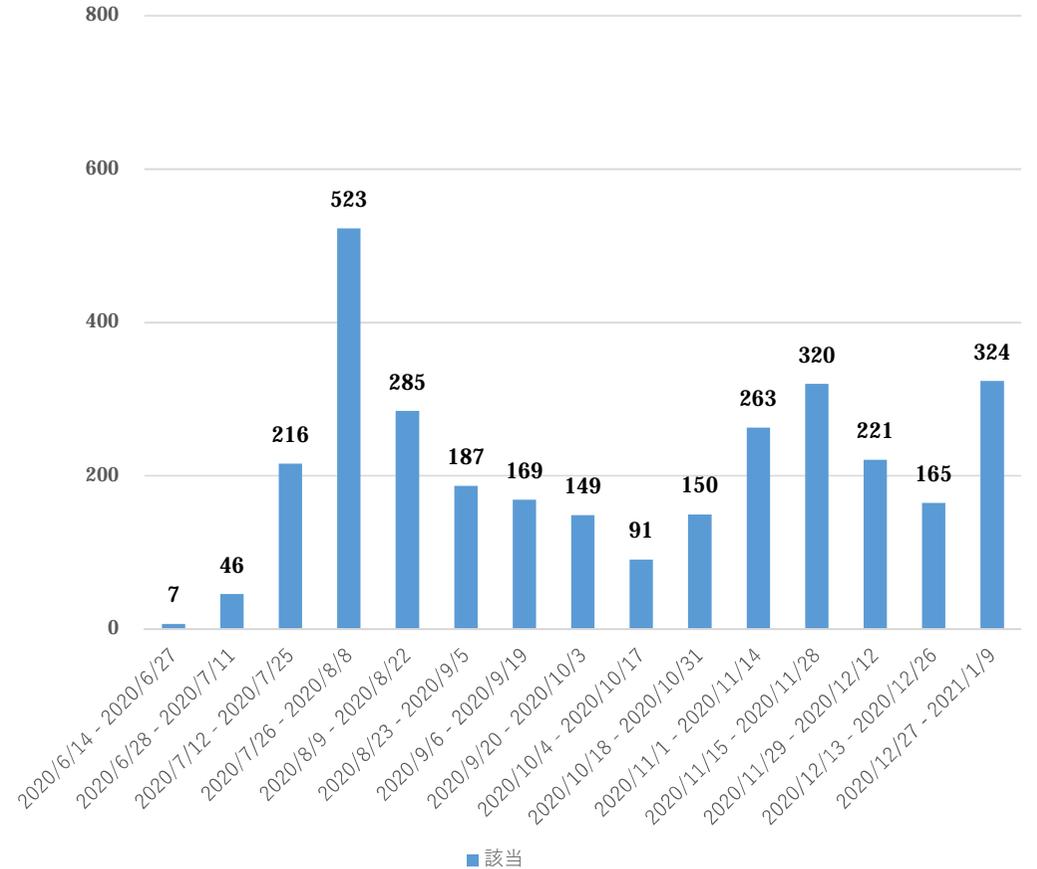
夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明者における該当者）

（6月14日以降1月9日までに判明した感染経路不明者18,058事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明：割合）

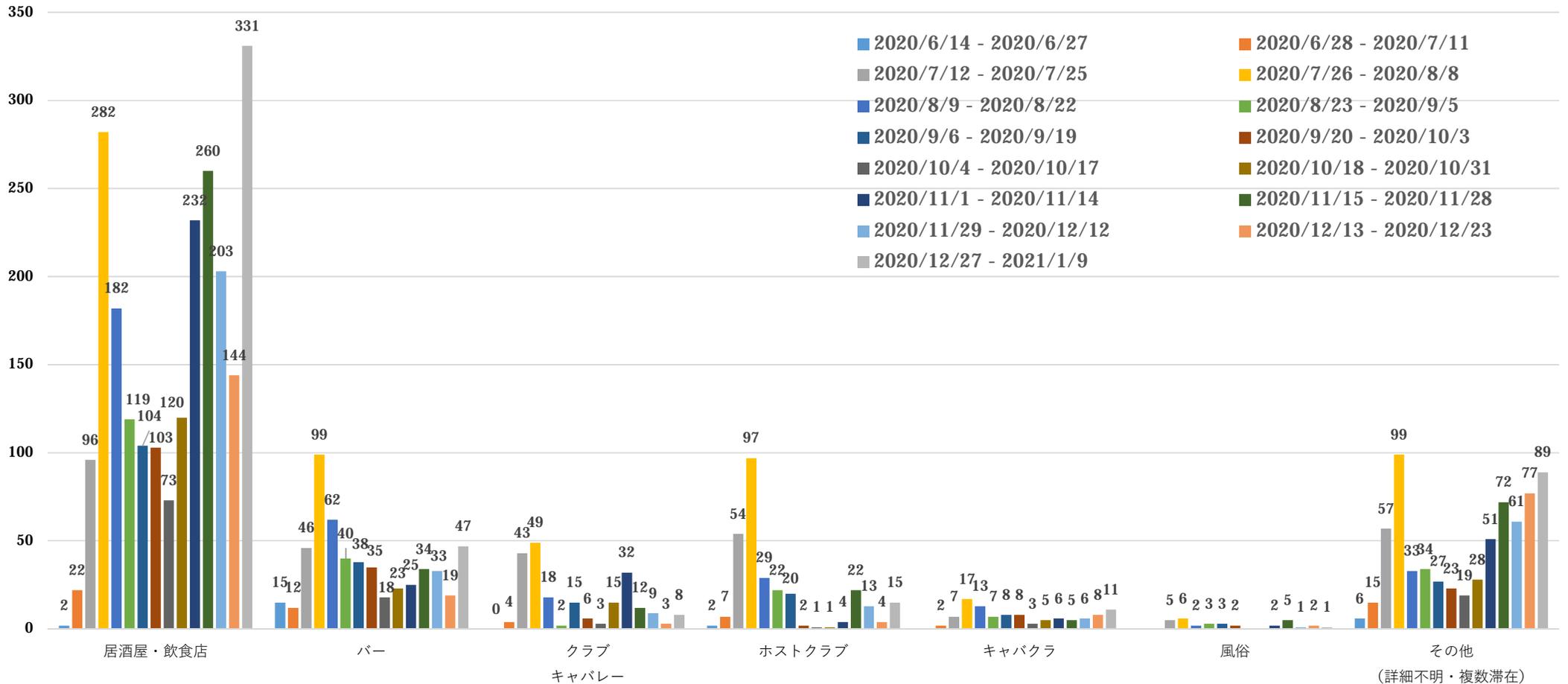


夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明：実数）



夜の街の滞在分類別の状況

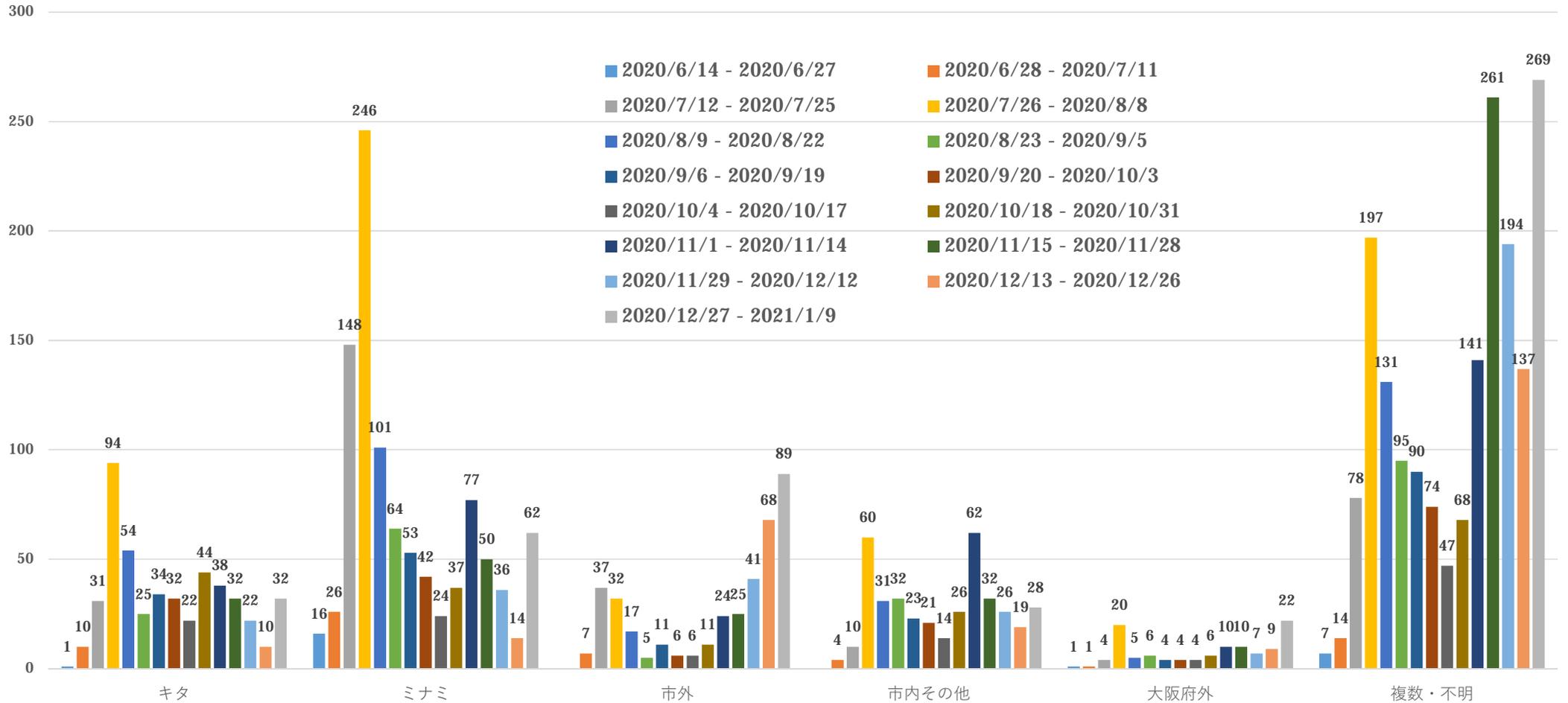
(6月14日以降1月9日までに判明した4,160事例の状況)



居酒屋・飲食店及びバーは、直近2週間で増加。

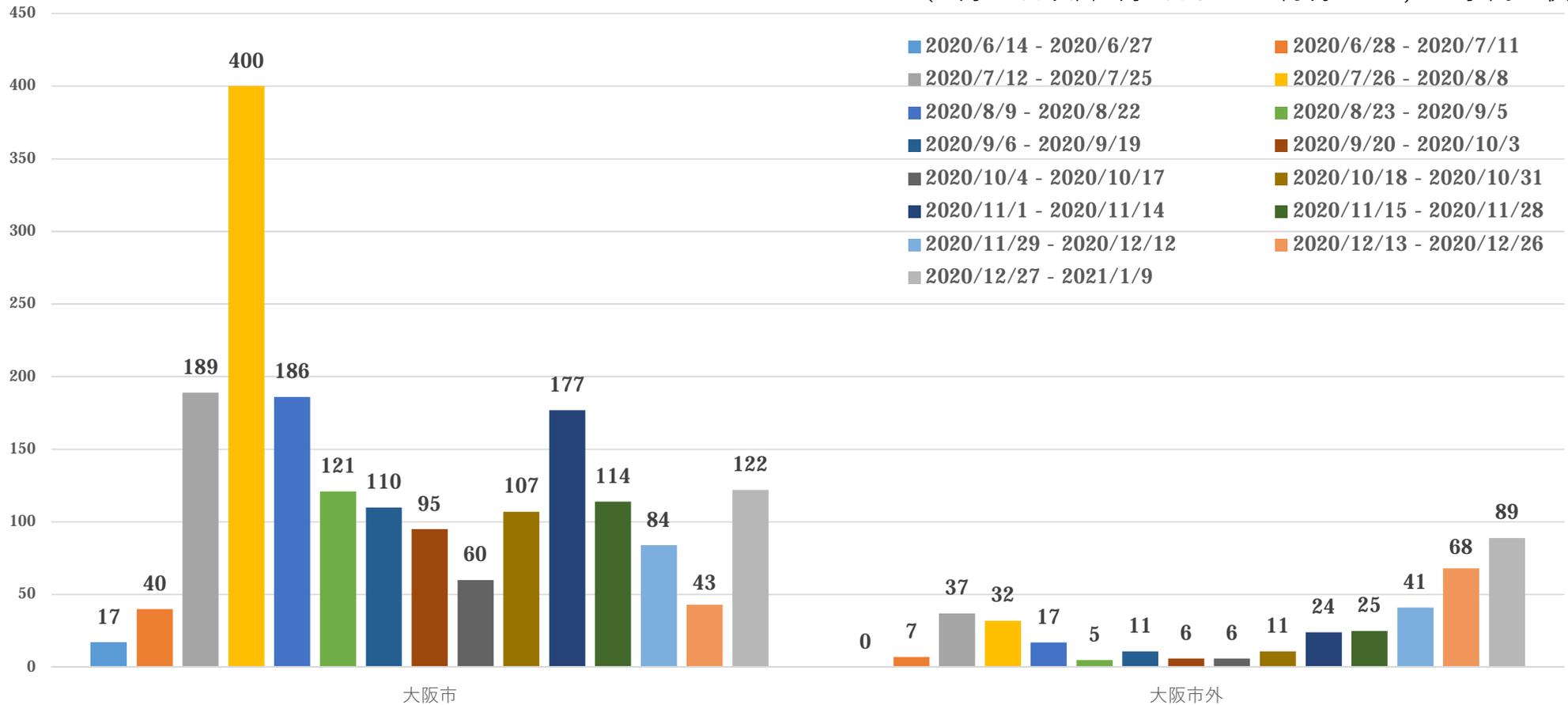
夜の街の滞在エリア別の状況

(6月14日以降1月9日までに判明した4,160事例の状況)



夜の街の滞在エリア別の状況

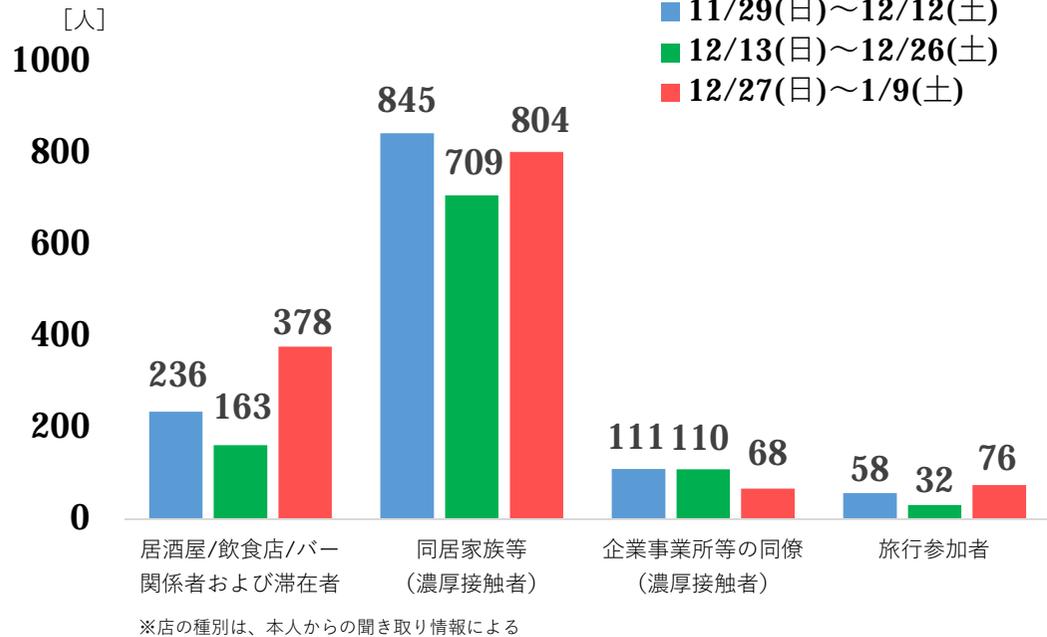
(6月14日以降1月9日までに判明した4,160事例の状況)



大阪市内・市外ともに、直近2週間で夜の街の滞在歴のある陽性者が増加に転じ、市内は11月の時短要請前の水準を超過し、市外は増加の一途を辿っている。

状況別の陽性者、感染の可能性があるエピソード

● 状況別の陽性者



【全陽性者に占める割合】

状況	11/29-12/12	12/13-12/26	12/27-1/9
居酒屋/飲食店/バー関係者および滞在者	4.7%	16.9%	2.2%
同居家族等(濃厚接触者)	16.9%	17.4%	2.7%
企業事業所等の同僚(濃厚接触者)	2.2%	2.7%	0.8%
旅行参加者	1.2%	0.8%	1.5%

※全陽性者数：11/29-12/12 4,991名 12/13-12/26 4,073名 12/27-1/9 5,226名

● 年未年始に、確認された感染の可能性があるエピソード

特徴	感染が推定されるエピソード	確認された延べ人数
普段接していない者同士の集まり	同窓会等、友人同士の集まり(会食・カラオケ等)	30人 ※複数のクラスターが発生
	複数の家族が集う親族の集まり(同居家族を除く)	97人
年中行事	クリスマス会・忘年会・新年会 餅つき・初詣・カウントダウン	32人
年未年始に開催が増えるイベント	パーティ	15人
	カラオケ	60人 ※オールナイト等、長時間に及ぶものが多い
	飲み会・会食・宅飲み	198人

延べ432人

※12/26~1/9に発表された新規陽性者5,525人の行動歴より集計

新規陽性者に占める居酒屋、飲食店等の割合が増加。

年未年始におけるイベントでの感染が数多く確認されている

クラスターの発生状況

第一波のクラスターの発生状況
(1月29日以降6月13日まで)

	発表名称	件数	陽性者数	陽性者数 /件数
1	ライブ参加者	4施設	48	12.0
2	大学の関係者	1大学	8	8.0
3	医療機関関連	6医療機関	284	47.3
計			340	

第二波のクラスターの発生状況
(6月14日以降10月9日まで)

	発表名称	件数	陽性者数	陽性者数 /件数
1	飲食店関連	5店	45	9.0
2	大学・学校関連	3校	48	16.0
3	医療機関関連	10医療機関	295	29.5
4	高齢者施設・障がい者施設関連	23施設	389	16.9
5	その他	4件	63	15.8
計			840	

第三波のクラスターの発生状況
(10月10日以降1月11日まで)

	発表名称	件数	陽性者数	陽性者数 /件数	(参考) 12/2まで
1	飲食店関連	7店	78	11.1	—(0件)
2	大学・学校関連	21校	297	14.1	14.2(128/9)
3	医療機関関連	40医療機関	1,283	32.1	25.8(412/16)
4	高齢者施設・障がい者施設関連	87施設	1,572	18.1	16.0(480/30)
5	その他	29件	301	10.4	10.4(104/10)
計			3,531		

クラスターにおける陽性者数の割合

	第一波	第二波	第三波
クラスターにおける陽性者数	340	840	3,531
全陽性者数	1,786	9,271	23,875
割合	19.0%	9.1%	14.8%